

「iGPS on NET」

操作マニュアル

Smart  ave
Telecommunications Co., Ltd.

Ver1.5 2017年05月17日

目次

1	はじめに	5
1.1	使用上の注意	5
1.2	本マニュアルについて	6
1.2.1	対象読者について	6
1.2.2	マークについて	6
1.2.3	本書の表記について	6
1.2.4	動作環境	6
1.2.5	仕様	7
2	運用フロー	9
2.1	全体フロー図	9
2.2	権限について	10
3	アクセスと終了	11
3.1	「iGPS ON NET」へのアクセス	11
3.2	「iGPS ON NET」の終了	12
4	画面の移動方法	13
5	～したい時	15
6	事前設定	17
6.1	マスタデータ設定	19
6.1.1	端末マスタデータ設定	19
6.1.2	車両マスタデータ設定	20
6.1.3	拠点マスタデータ設定	29
6.1.4	地点マスタデータ設定	38
6.1.5	地点アイコン設定	46

6.1.6	グループマスタデータ設定.....	56
6.1.7	車両グループデータ設定.....	62
6.1.8	会社マスタデータ設定.....	65
6.1.9	乗務員マスタデータ設定.....	72
6.1.10	利用者マスタデータ設定.....	79
6.1.11	CSV ファイルの取込モードについて.....	82
7	運用.....	83
7.1	現在情報画面について.....	83
7.1.1	地図全画面表示.....	83
7.1.2	車両リスト地図画面.....	83
7.1.3	地図情報状態.....	84
7.1.4	地図表示アイテム（車両アイコン）.....	84
7.1.5	地図表示アイテム（その他アイコン）.....	85
7.1.6	車両の重なり情報の表示.....	85
7.1.7	車両リストウィンドウ.....	86
7.1.8	条件検索.....	86
7.1.9	車両状態色について.....	95
7.1.10	最新位置情報を取得する方法.....	95
7.1.11	車両一覧ウィンドウ.....	96
7.1.12	状態一覧.....	97
8	運用の設定.....	98
8.1	運用画面.....	98
8.1.1	システム設定画面.....	98
8.1.2	ユーザ設定画面.....	104
9	地点間距離算出機能について.....	107
9.1	距離算出画面について.....	107

9.2	距離算出の求め方について	109
9.2.1	距離算出の例	110
9.3	地点登録の方法について	113
10	履歴表示機能について	117
10.1	履歴表示について	117
10.1.1	履歴表示画面について	117
11	車両追跡機能について	123
11.1	車両追跡について	123
11.1.1	車両追跡画面について	123
11.1.2	車両追跡の方法	124
12	地図上のマークについて	126
13	CSV ファイルのフォーマット	132
13.1	CSVファイルの共通フォーマット	132
13.2	車両マスタファイルフォーマット	134
13.3	拠点マスタファイルフォーマット	135
13.4	地点マスタファイルフォーマット	136
13.5	グループマスタファイルフォーマット	138
13.6	会社マスタファイルフォーマット	139
13.7	乗務員マスタファイルフォーマット	140
14	スマートフォン版の操作	141
14.1	「IGPS ON NET」スマートフォン版へのアクセス	141
14.2	「IGPS ON NET」スマートフォン版の終了	142
14.3	現在情報画面について	143
14.3.1	車両リスト選択画面	143
14.3.2	地図画面表示	144

1 はじめに

本書（「iGPS on NET」操作マニュアル）では、「iGPS on NET」を利用するにあたり、データの登録作業から動態管理に至る一連の作業の流れを説明しています。「iGPS on NET」を正しくお使いいただくために、本書を必ずお読み下さい。

1.1 使用上の注意


- 「iGPS on NET」は、スマートウェーブ・テレコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- 本システムで使用する道路交通情報データは、公益財団法人 日本道路交通情報センターから提供されています。また、本システムで使用する道路交通情報データの作成には、一般財団法人 道路交通情報通信システムセンターの技術が用いられています。
- V I C S (Vehicle Information and Communication System) とは、一般財団法人 道路交通情報通信システムセンターで編集、処理された渋滞や交通規制などの道路交通情報をリアルタイムに送信するシステムのことです。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複製することは出来ません。
- 本書の内容に関しては、改善のため予告無しに変更する場合があります。

1.2 本マニュアルについて

1.2.1 対象読者について

本書では、Windows/iOS に関する基本的な知識や操作方法を理解されている方を対象としております。

1.2.2 マークについて

 本書では、参照情報をこのような枠内に記載します。

本書では、補足情報をこのような枠内に記載します。

1.2.3 本書の表記について

■ クリック：

本書では、左クリックを「クリック」、右クリックを「右クリック」と表記します。

■ 画面説明：

画面名、画面上のボタンなどを [****] のように、ブラケット ([]) で囲んで表記します。

1.2.4 動作環境

iGPS on NET のクライアントアプリを最適に使用するための画面解像度を以下に示します。

項目	内容
解像度	1366×768～1920×1080

iGPS on NET のクライアントアプリを使用するためのブラウザを以下に示します。

端末	ブラウザ
PC 端末	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft 社 Internet Explorer 11.0 ・ Google 社 Chrome 50.0 ・ Mozilla 社 Firefox 50.1
タブレット	<ul style="list-style-type: none"> ・ Google 社 Chrome 50.0 ・ Apple 社 Safari 9.0
スマートフォン	<ul style="list-style-type: none"> ・ Google 社 Chrome 50.0 ・ Apple 社 Safari 9.0

※PC 端末/タブレット/スマートフォンの機種により正しく表示または操作が出来ない場合があります。

iGPS on NET のクライアントアプリを最適に使用するためのブラウザの設定を以下に示します。

項目	内容
表示文字	デフォルト設定値
表示縮尺	100%
Javascript	有効
Cookie	有効

※記載している動作環境以外の場合、画面表示が崩れることがあります。

1.2.5 仕様

制限事項

右クリック禁止	ブラウザ上で右クリックが無効です。
1 ユーザ同時アクセス禁止	1 ユーザを複数端末で同時にアクセスすることは出来ません。
【BackSpace】キー操作禁止	入力欄にフォーカスが当たっていない時は、【BackSpace】キーの操作は禁止です。 ※「該当キーは禁止されております。」のメッセージが表示されます。
【Ctrl】キー操作禁止	ブラウザ上で【Ctrl】キーの操作は禁止です。 ※「該当キーは禁止されております。」のメッセージが表示されます。
【F5】キー操作禁止	ブラウザ上で【F5】キーの操作は禁止です。 ※「該当キーは禁止されております。」のメッセージが表示されます。
地図の移動	地図の左端と下部ではマウス操作は出来ません。中央で操作して下さい。
ログイン日数	ログイン日数 3 日を超える場合、接続が途切れる可能性があるため、再度ログインすることを推奨します。

マスタ最大登録件数

端末マスタ	最大 3000 台
車両マスタ	最大 10000 件
拠点マスタ	最大 100 件
地点マスタ	最大 10000 件
グループマスタ	最大 50 件
会社マスタ	最大 100 件
乗務員マスタ	最大 10000 件
地点アイコン設定	最大 100 個

履歴情報件数

データ保持期間	最大 90 日
履歴情報表示期間	最大 1 週間
履歴情報 CSV データ出力期間	最大 90 日

現在位置情報

車両データ取得間隔	15 秒間隔
データ表示更新間隔	15 秒~999 秒

VICS 情報


更新間隔	5 分間隔
------	-------

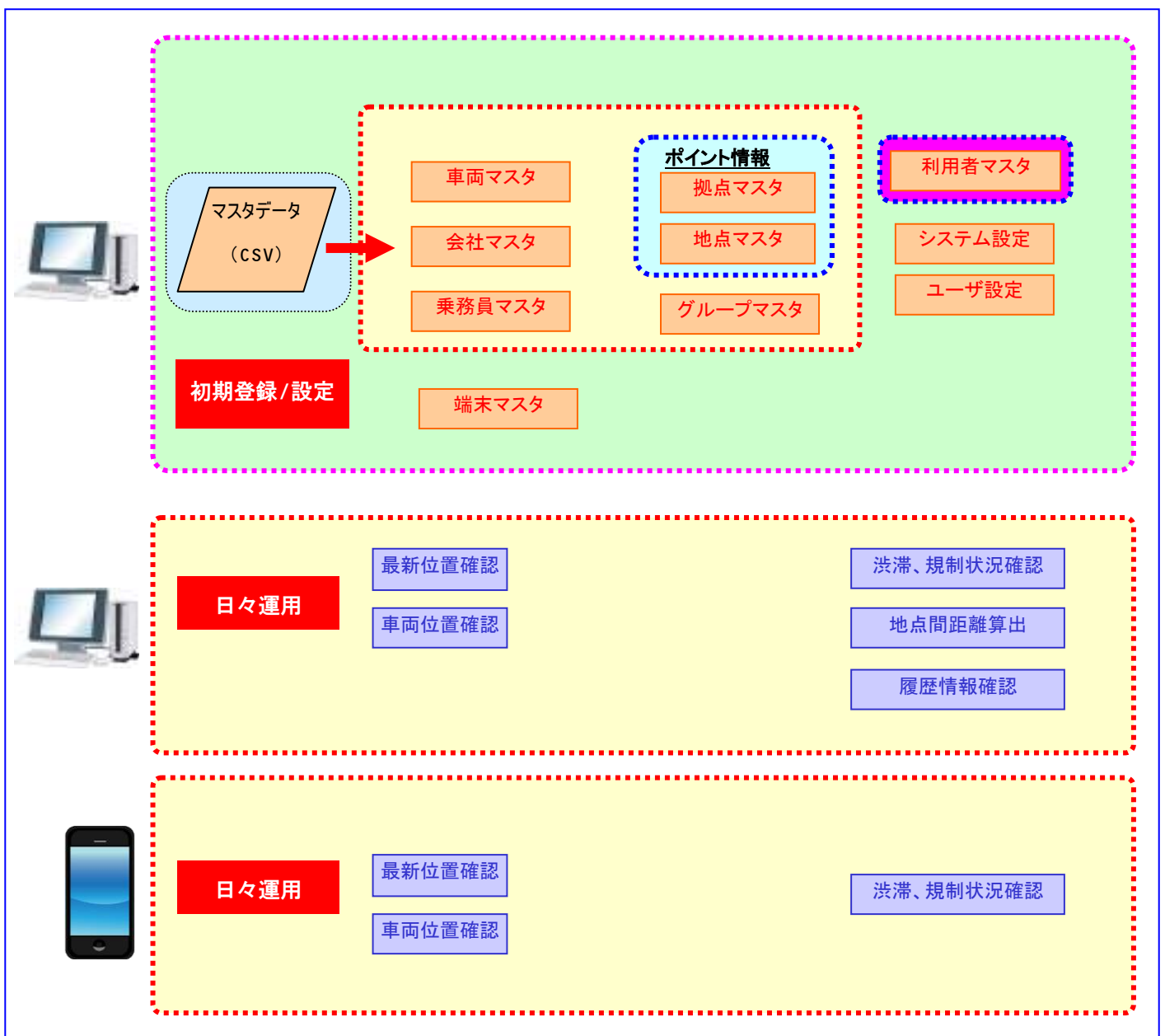
2 運用フロー

「iGPS on NET」 使用時の作業の流れを説明します。

2.1 全体フロー図

「iGPS on NET」 のシステム全体の流れを以下に示します。

- ☑  一般ユーザでは、表示・操作を行う事が出来ません。
- ☑ 一般ユーザは、管理者の設定により [管理画面] 各マスタ設定の表示・操作が制限されます。



2.2 権限について

「iGPSonNET」では、管理者権限を有する管理ユーザと、管理者権限を有しない一般ユーザの2種類があります。

[利用者マスタ]で、

- ・ユーザ毎に全ての画面の表示／非表示の設定が出来るユーザが“管理ユーザ”
- ・[利用者マスタ]で画面の表示／非表示の設定が出来ないユーザを“一般ユーザ”

と規定します。

以下に管理ユーザと一般ユーザの違いを表示します。

管理ユーザと一般ユーザの違い一覧

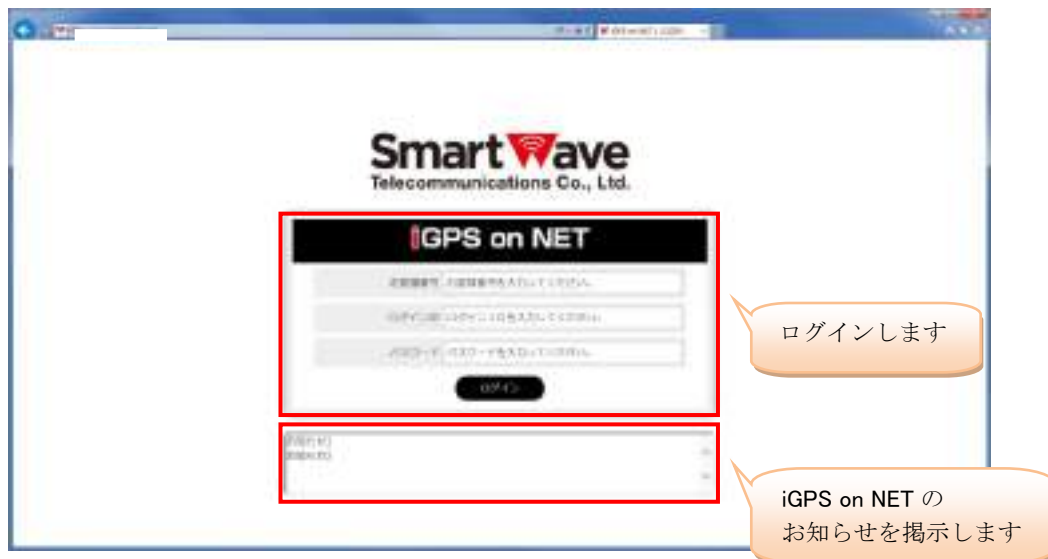
	管理ユーザ	一般ユーザ
画面表示	全画面を表示	<ul style="list-style-type: none"> ・[利用者マスタ]で許可したマスタ画面のみを表示 ・[マスタ管理]の[ユーザ情報]は非表示
データ表示	全データを閲覧可能	利用者マスタの[照会管理 ID 設定]で設定されたユーザ情報のデータのみ表示
マスタ管理	全マスタ情報の管理が可能	「設定」で許可したマスタ情報のみ閲覧が可能

 マスタ管理の設定については、[「マスタデータ設定」](#)をご参照して下さい。

3 アクセスと終了

3.1 「iGPS on NET」へのアクセス

1. <https://igpsonnet.com> にアクセスして下さい。以下の画面が表示されます。



お客様番号、ログイン ID、パスワードを入力して、[ログイン]をクリックします。

※ログインすると、「iGPS on NET」利用規約に同意したことになります。

2. メインウィンドウが表示されます。

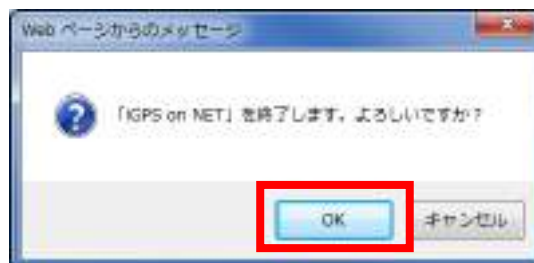


3.2 「iGPS on NET」の終了

1. 「iGPS on NET」のメインメニューの「ログアウト」をクリックします。



2. 終了確認のダイアログが表示されますので、終了する場合は「OK」をクリックします。



4 画面の移動方法

画面を移動する時は、[表示切替]、[ツールメニュー]、[マスタ管理メニュー]から移動します。

カーソルを合わせると自動的にリストが表示されます。



No	リスト名	項目
1	[表示切替]	現在情報(地図)
2		現在情報(車両一覧)
3		車両追跡
4		状態一覧
5	[ツールメニュー]	システム設定
6		ユーザ設定
7		地点間距離算出
8		履歴情報

No	リスト	項目
1	[マスタ管理メニュー]	拠点マスタ
2		地点マスタ
3		地点アイコン設定
4		グループマスタ
5		会社マスタ
6		端末マスタ
7		車両マスタ
8		乗務員マスタ
9		利用者マスタ

5 ～したい時

各シチュエーションに応じた内容を以下に示します。

No	～したい時	画面	該当ページ
1	車両の位置を確認したい	[現在情報画面(地図全画面表示)]	P.83
		[現在情報画面(車両リスト地図)]	P.83
2	車両の状態を確認したい	[現在情報(車両リスト地図)]	P.83
		[現在情報(車両一覧画面)]	P.96
		[状態一覧]	P.97
3	特定の車両のみを地図上に表示したい	[現在情報画面(車両リスト地図)]	P.83
4	特定の車両を追跡したい	[車両追跡画面]	P.123
5	車両の履歴情報を表示したい	[履歴情報]	P.117
6	地点間の距離を算出したい	[地点間距離算出]	P.107
8	車両状態設定を変更したい	[システム設定情報]	P.98
9	ログインした後の画面を変更したい	[ユーザ設定]	P.104
10	地点間距離算出画面の計算条件の初期状態を変更したい		
11	地図のデフォルト位置／縮尺を設定したい		
12	ランドマークのアイコン、吹き出しの表示設定をしたい		
13	車両の吹き出し内容を変更したい		
14	車両アイコン表示項目の設定をしたい		
15	現在情報(車両一覧画面)の車両情報の項目を変更したい		
16	拠点マスタを設定したい	[拠点マスタ]	P.29
17	地点マスタを設定したい	[地点マスタ]	P.38
18	グループマスタを設定したい	[グループマスタ]	P.56
19	会社マスタを設定したい	[会社マスタ]	P.65
20	端末マスタを参照したい	[端末マスタ]	P.19

21	車両マスタを設定したい	[車両マスタ]	P.20
22	乗務員マスタを設定したい	[乗務員マスタ]	P.72
23	利用者マスタを設定したい	[利用者マスタ]	P.79

6 事前設定

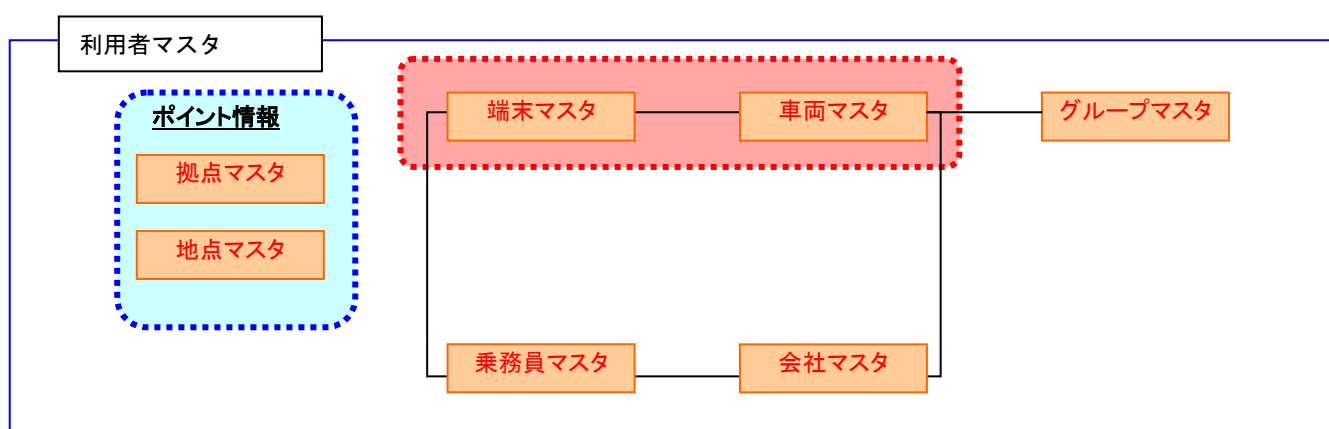
動態管理を行うには、各種データの設定が必要です。

本章では、各マスタデータの登録から、順に設定方法を説明します。

マスタ管理画面の設定を許可されているユーザが対象となります。

利用者マスタについては、利用者マスタを参照出来るユーザのみが対象となります。

※事前設定は全て PC 端末で行います。



運用するためには最低限、端末マスタ・車両マスタの設定が必要です。

登録必須マスタ

No	項目	内容
1	端末マスタ	端末（無線機）の管理を行います。端末情報については、サービス開始時に事前に登録されており、参照のみが可能です。端末情報を車両マスタと紐付けることで、地図上に位置情報を表示することが出来るようになります。（設定は車両マスタの画面にて行います。）
2	車両マスタ	地図上に表示される車両情報の管理を行います。地図上に車両を表示するために、 <u>車両毎に端末を紐付け設定する必要があります。</u>

地図上に拠点・地点の情報を表示するマスタ

No	項目	内容
1	拠点マスタ	拠点(営業所、センター等の起点となる場所)の管理を行います。登録した拠点は現在情報画面の地図上にアイコン表示されます。本情報は主に予実管理機能(次フェーズ実装予定機能)において、車両の出発/帰着場所として使用します。
2	地点マスタ	地点(顧客またはランドマーク)の管理を行います。登録した地点は現在情報画面の地図上にアイコン表示されます。

現在情報画面で表示されている車両の絞り込みを行うマスタ

No	項目	内容
1	グループマスタ	車両のグルーピングを管理する情報です。[現在情報(車両リスト地図)]の[グループ選択]を使用することで、対象グループに所属している車両のみに表示を絞り込むことが出来ます。
2	会社マスタ	車両または乗務員の所属する会社の管理を行います。[現在情報(車両リスト地図)]および[現在情報(車両一覧)]の[会社]を使用することで、対象会社に所属している車両のみに表示を絞り込むことが出来ます。

車両の乗務員を設定するマスタ

No	項目	内容
1	乗務員マスタ	乗務員の管理を行います。乗務員毎に端末と紐付けることが出来ます。端末-車両、端末-乗務員をそれぞれ紐付けることで、現在情報画面の車両アイコンの吹き出し情報として表示することが可能です。

利用者の設定を行うマスタ

No	項目	内容
1	利用者マスタ	本システムを利用する利用者を管理します。ユーザ毎に表示可能なデータや画面の表示/非表示を設定することが出来ます。

6.1 マスタデータ設定

本章では、動態管理を行うにあたって必要なマスタデータの設定方法を説明します。

マスタ画面のリスト右上に、各マスタに登録されている件数を表示します。

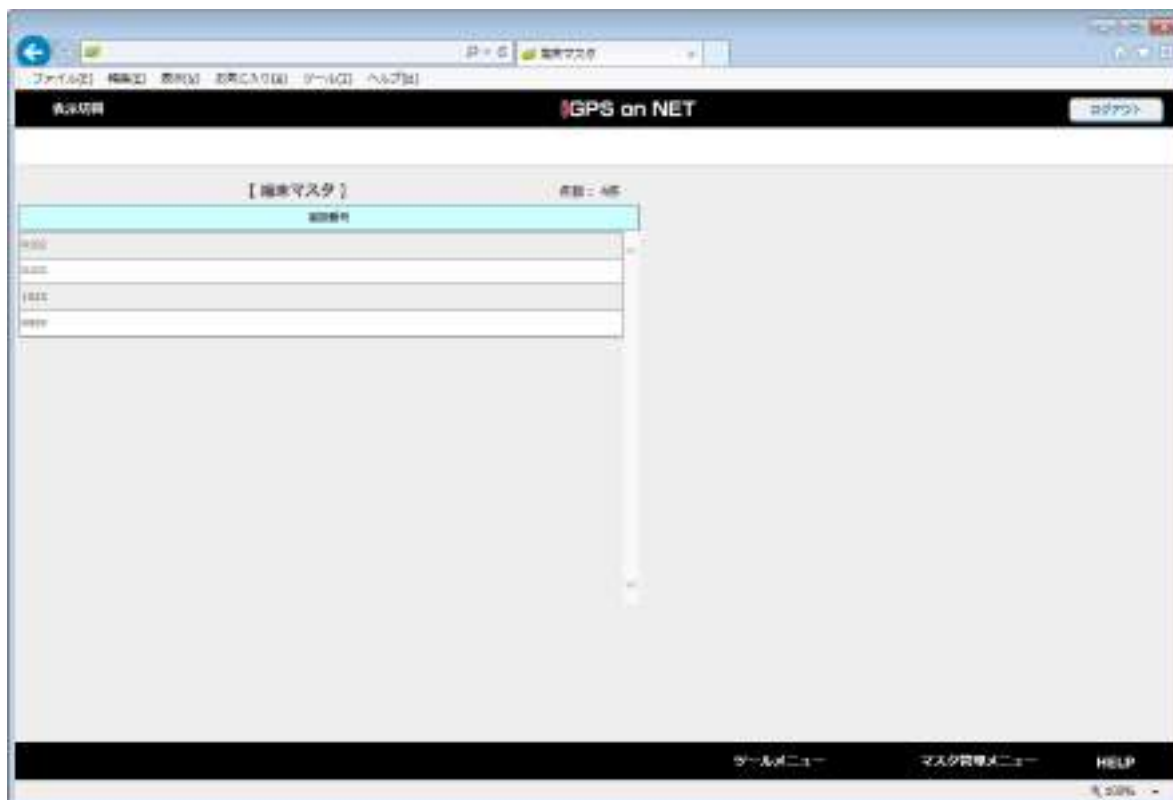
尚、あるログインユーザが各マスタデータの設定（追加・編集・削除）を行った場合、他のログイン中のユーザ画面にその情報が表示されるのは、画面を切り替えたタイミングまたは再度ログインし直したタイミングとなりますのでご注意ください。

6.1.1 端末マスタデータ設定

端末とは無線機のことを指し、その識別番号などをマスタ情報として管理します。本マスタについては、サービス開始時に事前に登録されており、追加／編集操作は出来ず、参照のみが可能です。端末情報を車両マスタと紐付けることで、地図画面上に位置情報を表示することが出来るようになります。

6.1.1.1 端末マスタ設定

端末マスタは、フッタの [マスタ管理メニュー] の [端末マスタ] から開きます。個別番号を確認出来ます。



■ 個別番号【編集不可】

端末を識別する番号（システムの利用で必要） 無線機の個別番号

6.1.2 車両マスタデータ設定

車両番号（ナンバープレート等）の情報や端末マスタとの紐付け、会社マスタとの紐付けなどの情報をマスタ情報として管理します。設定された車両情報は、端末マスタとの紐付けを行っていただければ、現在情報画面の地図上にアイコン表示されます。

本章では、車両マスタの新規/編集/削除について説明します。

尚、車両マスタは最大 10,000 件までしか登録が出来ません。

6.1.2.1 車両マスタ設定

車両マスタは、フッタの「マスタ管理メニュー」の「車両マスタ」から開きます。

「車両マスタ」設定画面上の各ボタンで新規/編集/削除を行います。

車両コード	会社コード	車両名	車体番号	登録番号	車種	操作
<input type="checkbox"/>	CAR001	HCAR001	00-0001	東京都庁794001		編集
<input type="checkbox"/>	CAR002	HCAR002	00-0002	東京都庁794002	マイクロバス	編集
<input type="checkbox"/>	CAR003	HCAR003	00-0003	東京都庁794003	マイクロバス	編集
<input type="checkbox"/>	CAR004	HCAR004	00-0004	東京都庁794004	マイクロバス	編集
<input type="checkbox"/>	CAR005	HCAR005	00-0005	東京都庁794005	マイクロバス	編集
<input type="checkbox"/>	CAR006	HCAR006	00-0006	東京都庁794006	マイクロバス	編集
<input type="checkbox"/>	CAR007	HCAR007	00-0007	東京都庁794007	マイクロバス	編集
<input type="checkbox"/>	CAR008	HCAR008	00-0008	東京都庁794008		編集
<input type="checkbox"/>	CAR009	HCAR009	00-0009	東京都庁794009		編集
<input type="checkbox"/>	CAR010	HCAR010	00-0010	東京都庁794010		編集
<input type="checkbox"/>	CAR011	HCAR011	00-0011	東京都庁794011		編集
<input type="checkbox"/>	CAR012	HCAR012	00-0012	東京都庁794012		編集
<input type="checkbox"/>	CAR013	HCAR013	00-0013	東京都庁794013		編集
<input type="checkbox"/>	CAR014	HCAR014	00-0014	東京都庁794014		編集

■ 車両コード【必須】【重複不可】


車両を識別する ID（システムの利用で必要（画面上に表示されるものではありません。））

「半角英数字、+、-」の入力が可能

■ 車両名【必須】

車両の名称（地図上車両アイコンの吹き出し表示の車両）

「全角、半角」の文字入力が可能

 車両アイコンについては、[「地図表示アイテム（車両アイコン）」](#) (P. 84)をご参照して下さい。

■ 車両番号

車両番号（ナンバープレートなど） ※地図画面上などでは表示されません。

「全角、半角」の文字入力が可能

■ 個別番号

端末マスタに登録された個別番号

尚、異なる車両に対し、同じ個別番号を紐付けることが可能となっておりますが、情報が重複することとなりますので、**同**

じ個別番号を複数の車両に紐付けしないようご注意ください。

 端末の設定については、[「端末マスタデータ設定」](#) (P. 19)をご参照して下さい。

■ 会社

車両が所属する会社 ([会社マスタに登録された【名称】を表示](#))

 会社の設定については、[「会社マスタデータ設定」](#) (P. 64)をご参照して下さい。

6.1.2.2 車両マスタ新規/編集/削除

車両データの新規/編集/削除について説明します。


▶ [新規]、[編集]の場合

新規作成の場合は、[新規]ボタンをクリックします。

編集の場合は、[編集]ボタンをクリックするか、行をダブルクリックすると編集画面がポップアップで表示されます。



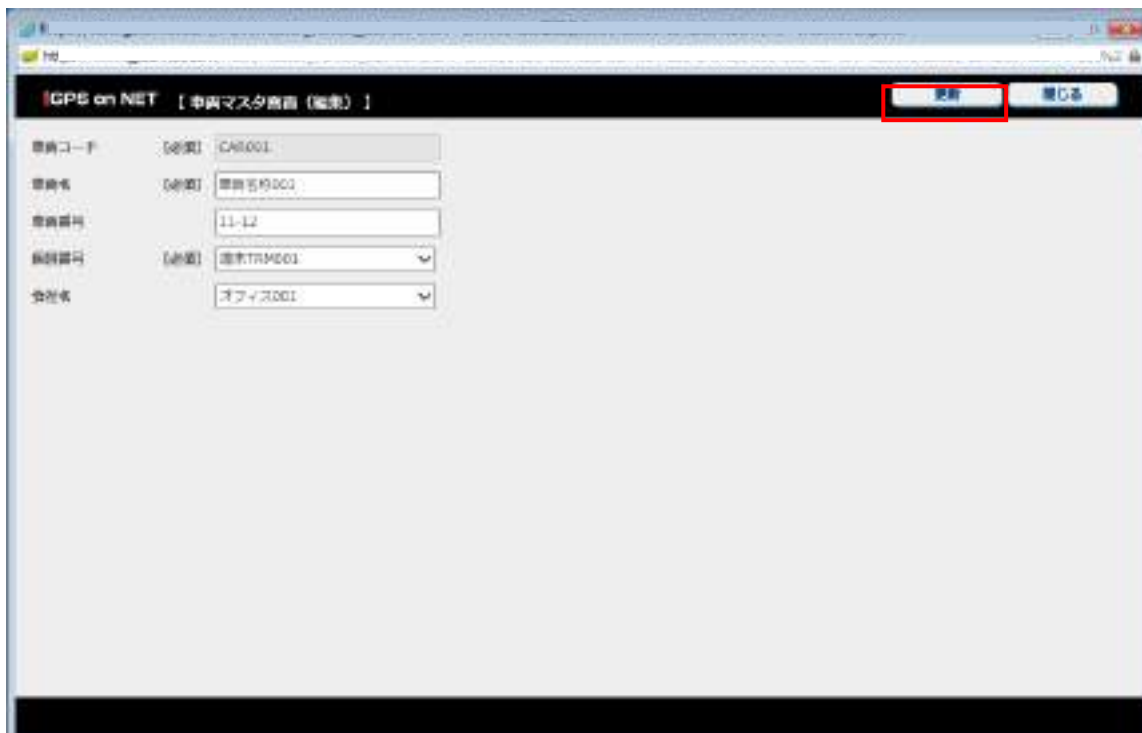
車両マスタ画面(編集)の各項目を入力します。



車両コード	[必須]	CAR001
車両名	[必須]	車両名001
車両番号		11-12
個別番号	[必須]	連車TRM001
会社名		オフィス001

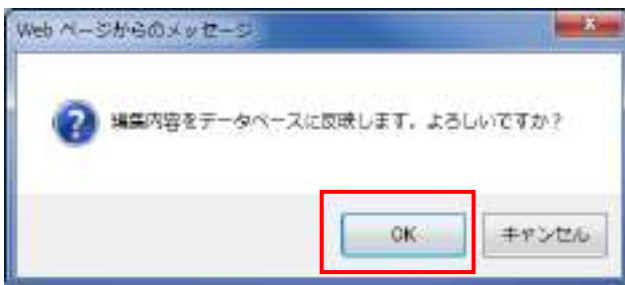
[車両コード]、[車両名]、[個別番号]を設定していない場合、エラーとなります。

更新ボタンをクリックします。



車両コード	[必須]	CAR001
車両名	[必須]	車両名001
車両番号		11-12
個別番号	[必須]	連車TRM001
会社名		オフィス001

「編集内容をデータベースに反映します。よろしいですか？」のダイアログが表示されますので、反映する場合は「OK」をクリックします。

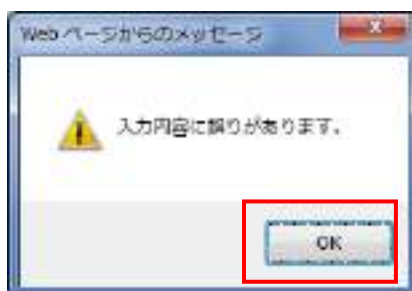


「更新が正常に実行されました。」のダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



➡ 入りに誤りがある場合

入りに誤りがある状態で更新ボタンをクリックした場合、「入力内容に誤りがあります。」のダイアログが表示されますので「OK」をクリックします。

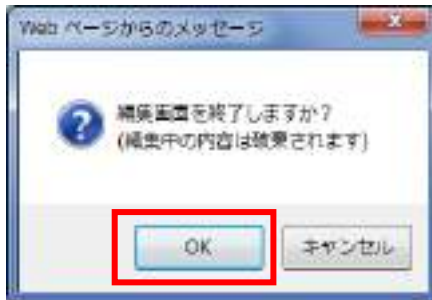


以下のように吹き出しが表示されるので、修正して下さい。



➡ [閉じる]をクリックした時

編集の終了確認画面を表示します。終了する場合[OK]をクリックして下さい。



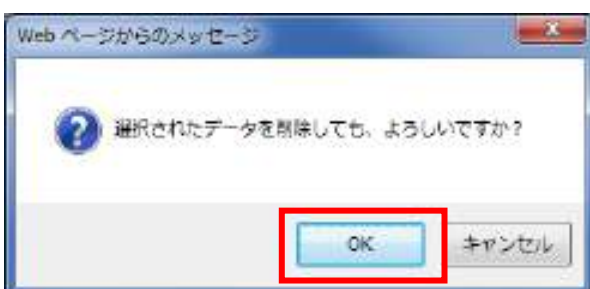
➡ [削除] の場合

[削除]チェックボックスを選択し、[削除]ボタンをクリックすることで対象の車両を削除出来ます。



[削除]をクリックすると、「選択されたデータを削除してもよろしいですか?」のダイアログが表示されますので、

削除する場合は「OK」をクリックして下さい。

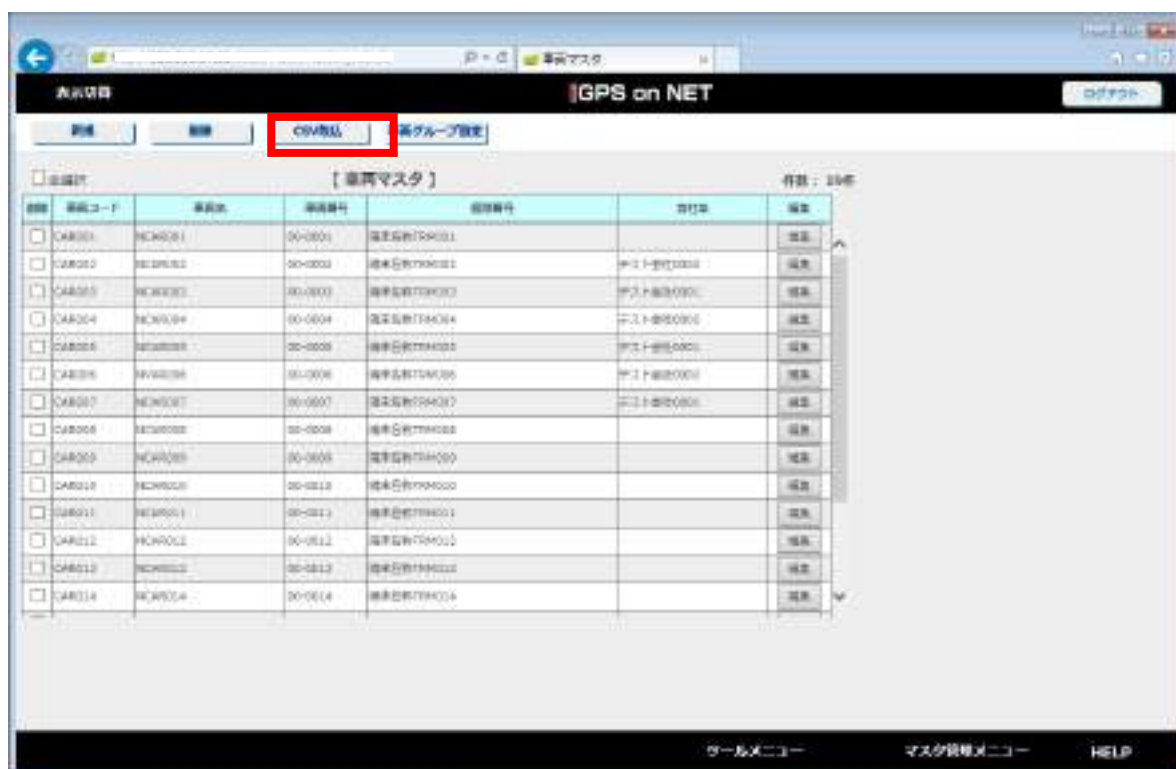


6.1.2.3 車両マスタ取り込み（CSV ファイル）

CSV ファイルを使用し、一括で車両情報を取り込みます。入力データ数が多い場合、CSV ファイルでデータを作成し、取り込むことをお勧めします。

 CSV ファイルのフォーマットについては、[「CSV ファイルのフォーマット」](#) (P. 132)をご参照して下さい。

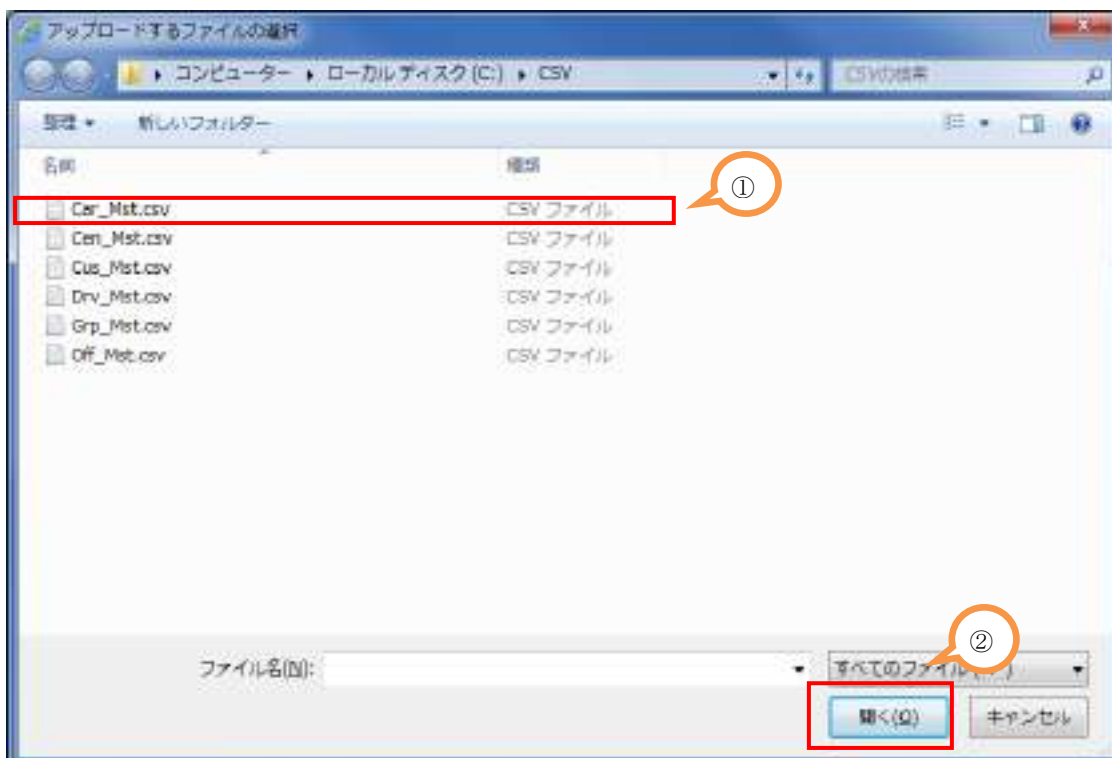
[車両マスタ] 設定画面下にある [CSV 取込] ボタンをクリックします。



ファイルパスの[参照]ボタンをクリックします。

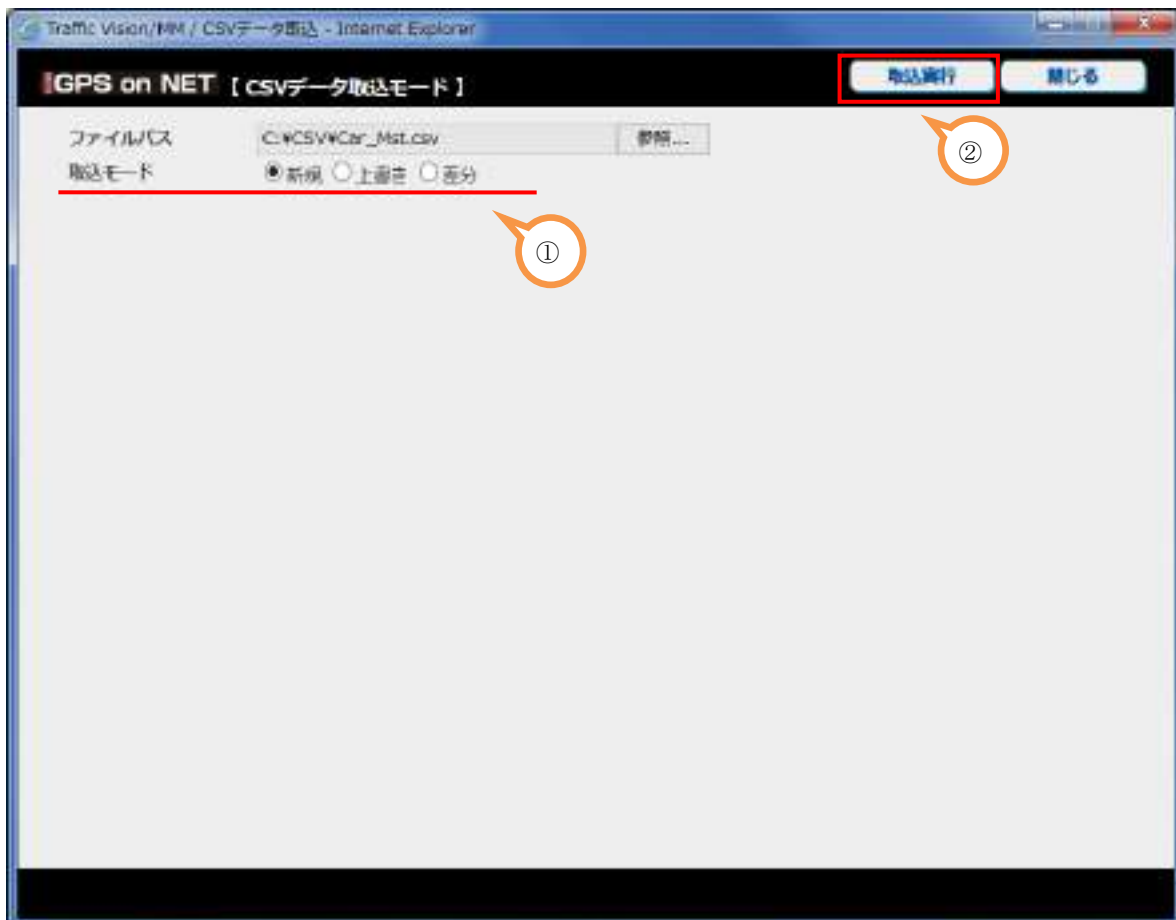



[アップロードするファイルの選択]ダイアログが表示されます。ファイルを選択し、[開く]ボタンを選択します。



選択したファイルのパスが表示されるので、[取込モード]を選択し、[取込実行]をクリックして下さい。

尚、ファイルフォーマットエラー、不正な値（数値欄に文字を入力など）がある場合、データ件数上限値（10,000件）を超えた場合など、取り込みエラーとなり取り込みが出来ていないデータがある場合があります。



 CSV ファイルの取込モードについては、[「CSV ファイルの取込モードについて」](#) (P. 132)をご参照して下さい。

取り込み方法が、新規、追加（上書き）の場合、データベースに登録されているデータが一部または全て削除されます。

6.1.3 拠点マスタデータ設定

拠点とは、営業所やセンター等、主に車両の出発/帰着場所となるデータであり、名称、住所（座標）などの情報をマスタ情報として管理します。登録された拠点は現在情報画面の地図上にアイコン表示されます。拠点マスタは主に予実管理機能（次フェーズ実装予定機能）において使用します。

本章では、拠点マスタの登録/編集/削除/CSV登録について説明します。

尚、拠点マスタは最大 100 件までしか登録が出来ません。

6.1.3.1 拠点マスタ設定

拠点マスタは、フッタの[マスタ管理メニュー]-[拠点マスタ]から開きます。

[拠点マスタ]画面上の各ボタンで新規/編集/削除/CSV登録を行います。



■ 拠点コード【必須】【重複不可】

拠点を識別する ID（システムの利用で必要（画面上に表示されるものではありません。））

「半角英数字、+、-」の入力が可能

■ 拠点名称【必須】

拠点の名称

「全角、半角」の文字入力が可能

■ 拠点住所【必須】

拠点の住所

「全角、半角」の文字入力が可能

住所を設定すると、自動的に座標が算出され、地図が移動します。

■ 電話番号

拠点の電話番号

「半角数字、-」の入力が可能

■ 種別

拠点の種別

種別は、[配送センター]、[工場]、[客先]、[空白(設定なしの意)]の種類があります。

 表示するアイコンについては、[「地図表示アイテム \(その他アイコン\)」](#)をご参照して下さい。

6.1.3.2 拠点データ新規/編集/削除

拠点のデータの新規/編集/削除について説明します。

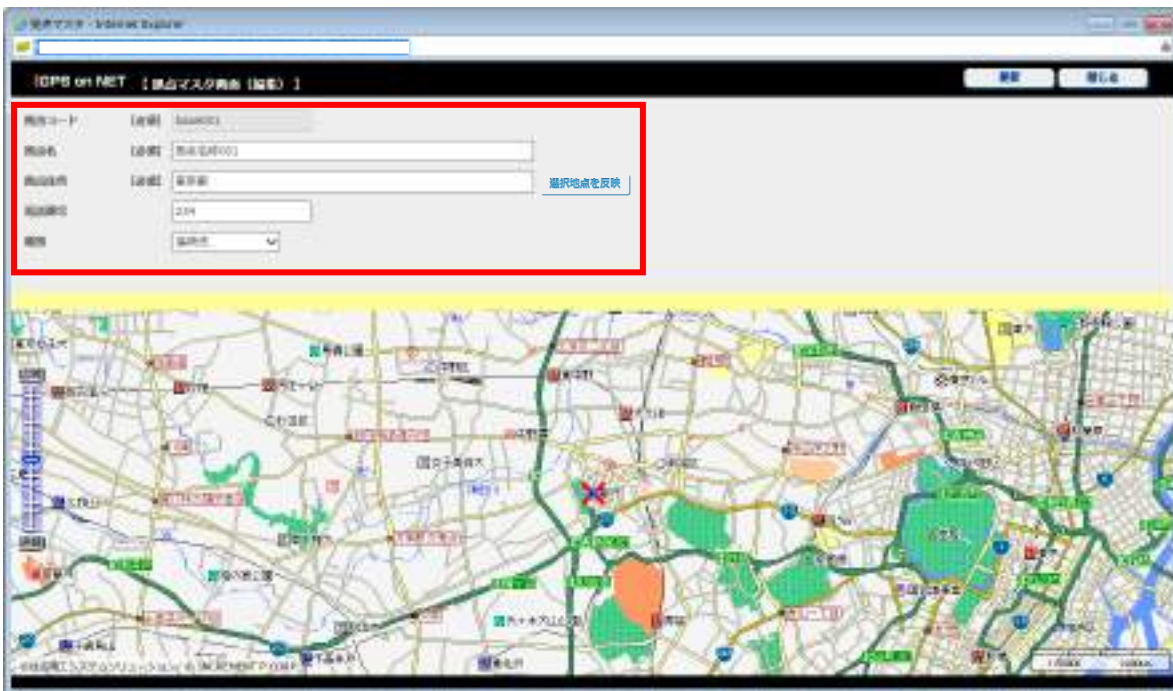
➡ [新規]、[編集]の場合

新規作成の場合は、[新規]ボタンをクリックします。

編集の場合は、[編集]ボタンをクリックするか、行をダブルクリックすると編集画面がポップアップで表示されます。

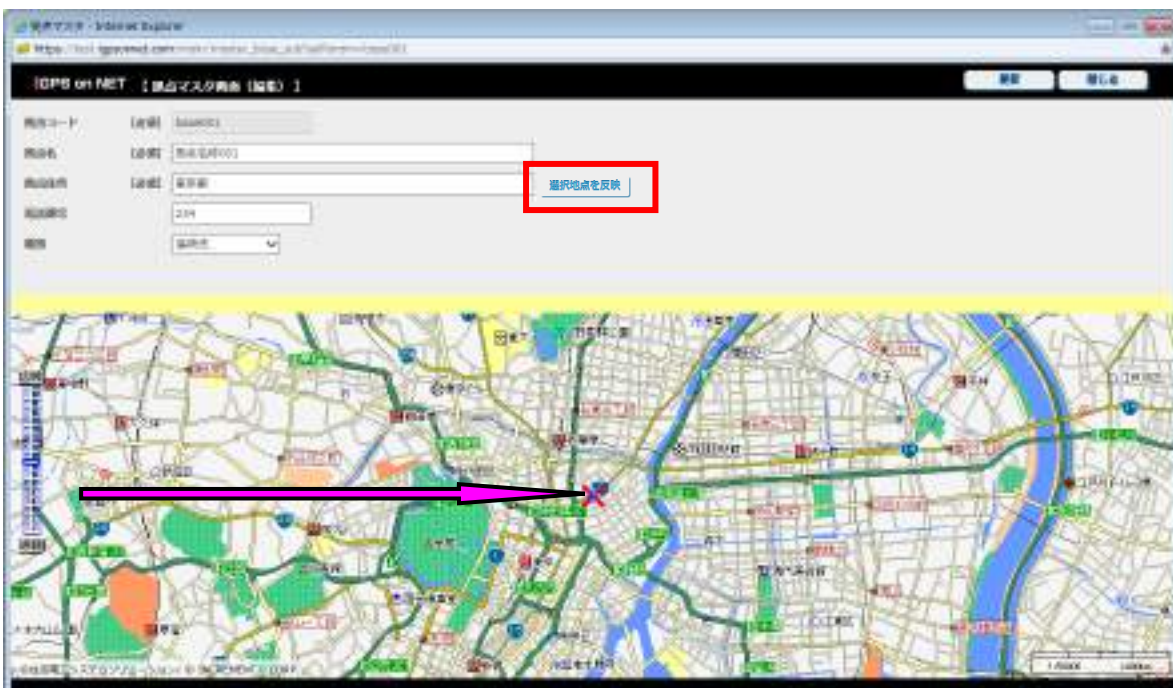


拠点マスタ画面(編集)の各項目を入力します。

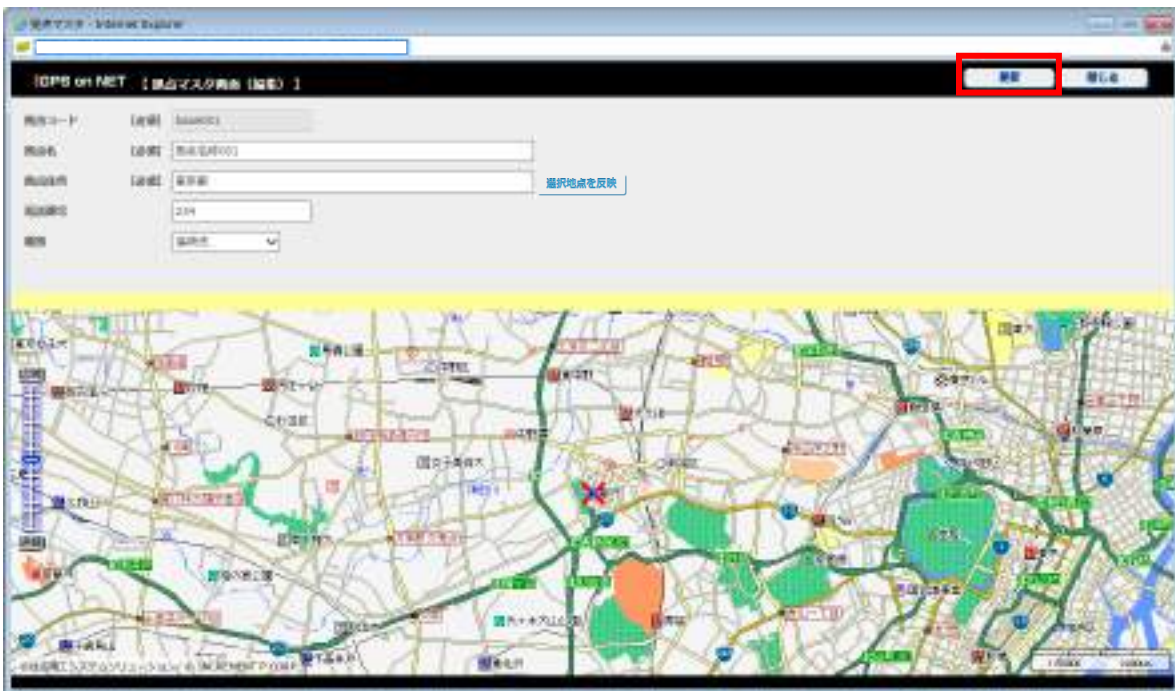


[拠点コード]、[拠点名]、[拠点住所]を設定していない場合、エラーとなります。

尚、地図上で地点の位置を補正することが出来ます。地図上で移動したい地点の上でマウスを**ダブルクリック**して下さい。クリックした場所に「x」マークが移動します。この時、入力されている「拠点住所」は変更されません。[選択地点を反映]ボタンをクリックすることで地図上に指定した地点住所に変更されます。



更新ボタンをクリックします。



「編集内容をデータベースに反映します。よろしいですか？」のダイアログが表示されますので、反映する場合は「OK」をクリックします。



「更新が正常に実行されました。」のダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



入力に誤りがある状態で更新ボタンをクリックした場合、「入力内容に誤りがあります。」のダイアログが表示されますので「OK」をクリックします。



以下のように吹き出しが表示されるので、修正して下さい。



➡ [閉じる]をクリックした時

編集の終了確認画面を表示します。終了する場合[OK]をクリックして下さい。

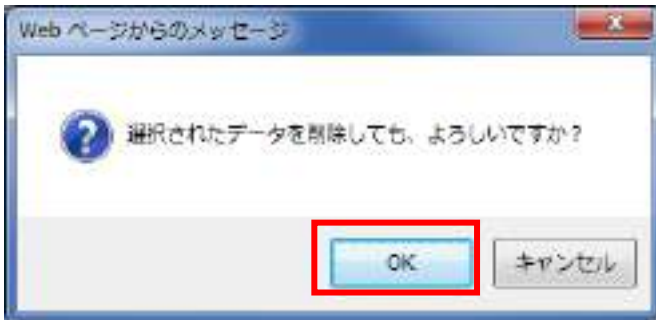


➡ [削除]の場合

[削除]チェックボックスを選択し、[削除]ボタンをクリックすることで対象の拠点を削除出来ます。



[削除]をクリックすると、「選択されたデータを削除してもよろしいですか？」のダイアログが表示されますので、削除する場合は「OK」をクリックして下さい。



6.1.3.3 拠点マスタ取り込み（CSV ファイル）

CSV ファイルを使用し、一括で拠点情報を取り込みます。入力数が多い場合、CSV ファイルでデータを作成し、取り込むことをお勧めします。

 CSV ファイルのフォーマットについては、[「CSV ファイルのフォーマット」](#) (P. 132)をご参照して下さい。

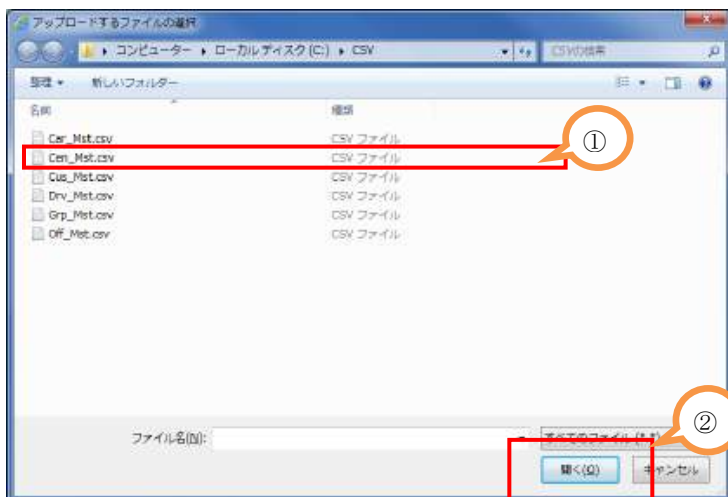
[拠点マスタ] 設定画面上にある [CSV 取込] ボタンをクリックします。



ファイルパスの[参照]ボタンをクリックします。




[アップロードするファイルの選択]ダイアログが表示されます。ファイルを選択し、[開く]ボタンを選択します。



選択したファイルのパスが表示されるので、[取込モード]を選択し、[取込実行]をクリックして下さい。

尚、ファイルフォーマットエラー、不正な値（数値欄に文字を入力など）がある場合、住所-座標変換が出来ない場合、データ件数上限値（100件）を超えた場合など、取り込みエラーとなり取り込みが出来ていないデータがある場合があります。



 CSV ファイルの取込モードについては、[「CSV ファイルの取込モードについて」](#) (P. 81)をご参照して下さい。

取り込み方法が、新規、追加（上書き）の場合、データベースに登録されているデータが一部または全て削除されます。

6.1.4 地点マスタデータ設定

地点とは、顧客またはランドマークを管理するデータであり、名称、住所（座標）などの情報をマスタ情報として管理します。

登録された地点は現在情報画面の地図上にアイコン表示されます。

本章では、地点の登録/編集/削除/CSV登録について説明します。

尚、地点マスタは最大 10,000 件までしか登録が出来ません。

6.1.4.1 地点マスタ設定

地点は、フッタの[マスタ管理メニュー]-[地点マスタ]から開きます。

[地点マスタ] 設定画面上の各ボタンで新規/編集/削除/CSV登録を行います。



■ 地点コード【必須】【重複不可】

地点を識別する ID (システムの利用で必要 (画面上に表示されるものではありません。))

「半角英数字、+、-」の入力が可能

■ 地点名【必須】

地点の名称

「全角、半角」の文字入力が可能

■ 住所【必須】

地点の住所

「全角、半角」の文字入力が可能

住所を設定すると、自動的に地図が移動します。

■ 電話番号

地点の電話番号

「半角数字、-」の入力が可能

■ 種別

地点の種別

種別は、[配送先] , [集荷先] ,[空白(設定なしの意)]の種類があります。

 表示するアイコンについては、[「地図表示アイテム（その他アイコン）」](#)をご参照して下さい。

■ アイコン表示

地図上にアイコンを表示するかどうかを個別に設定することが出来ます。

6.1.4.2 地点データ新規/編集/削除

地点のデータの新規/編集/削除について説明します。

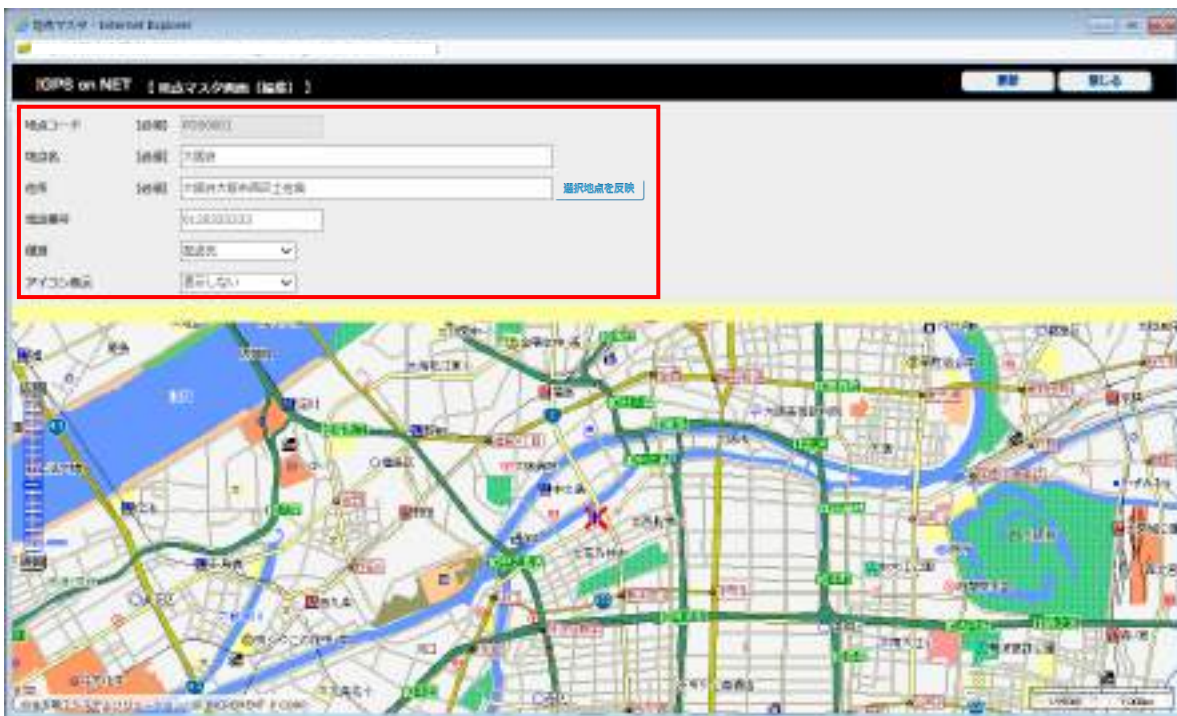
➡ [新規]、[編集]の場合

新規作成の場合は、[新規]ボタンをクリックします。

編集の場合は、[編集]ボタンをクリックするか、行をダブルクリックすると編集画面がポップアップで表示されます。

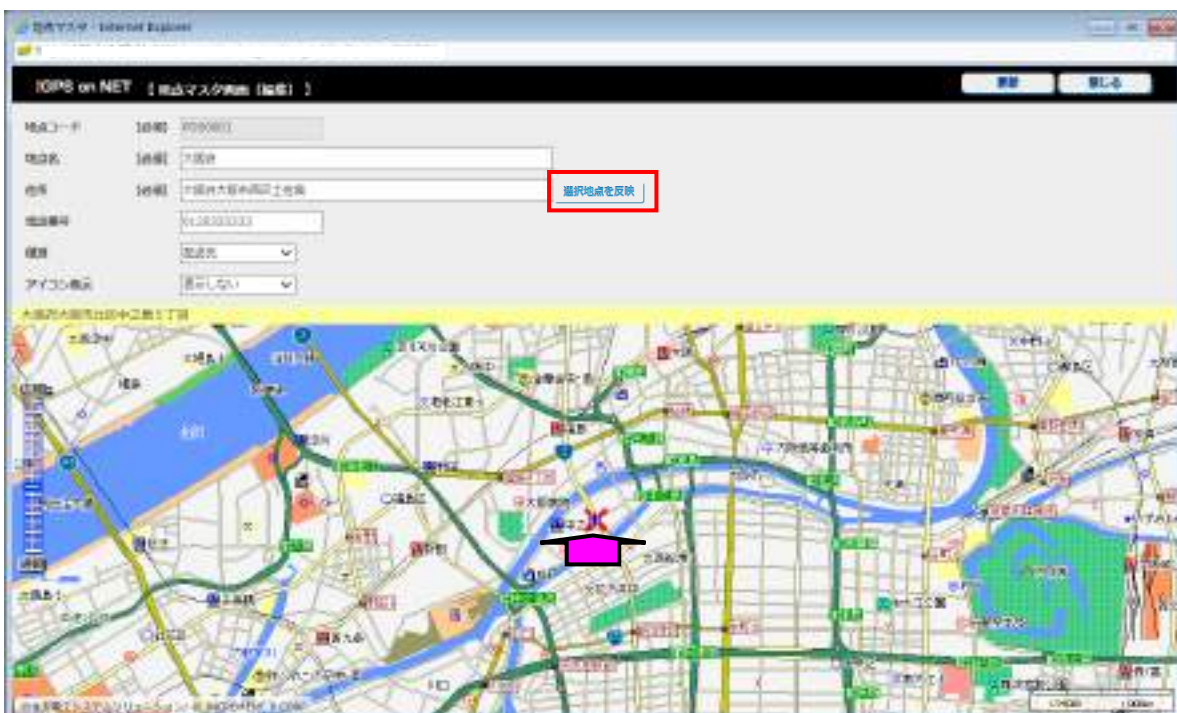


地点マスタ画面(編集)の各項目を入力します。

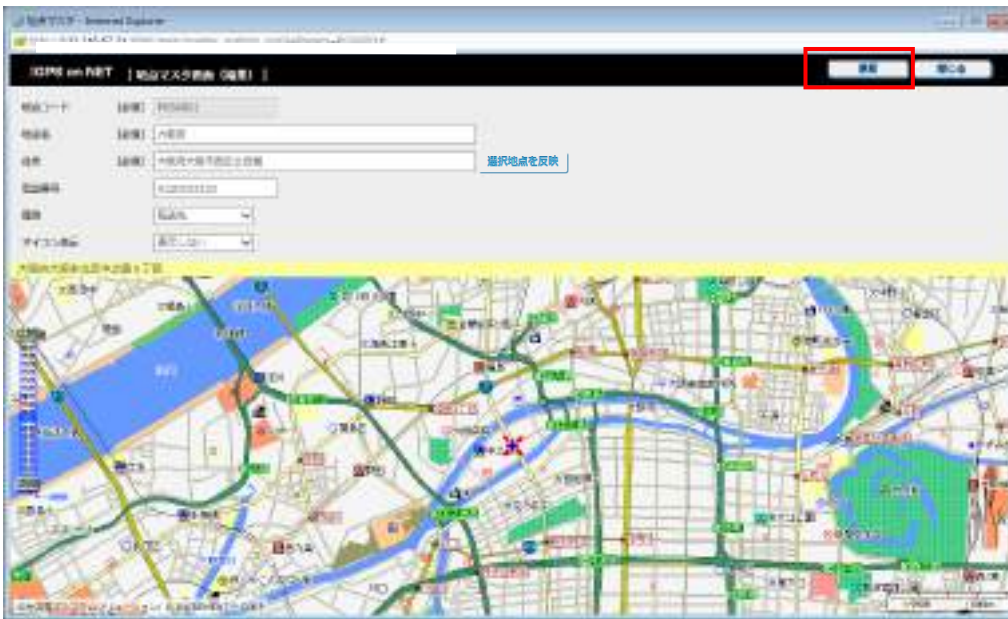


[地点コード]、[地点名]、[住所]を設定していない場合、エラーとなります。

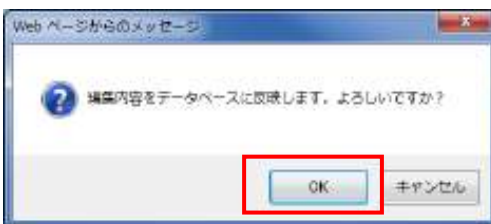
尚、地図上で地点の位置を補正することが出来ます。地図上で移動したい地点の上でマウスを**ダブルクリック**して下さい。クリックした場所に「×」マークが移動します。この時、入力されている「住所」は変更されません。[選択地点を反映]ボタンをクリックすることで地図上に指定した地点住所に変更されます。



更新ボタンをクリックします。



「編集内容をデータベースに反映します。よろしいですか？」のダイアログが表示されますので、反映する場合は「OK」をクリックします。



「更新が正常に実行されました。」のダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



入力に誤りがある状態で更新ボタンをクリックした場合、「入力内容に誤りがあります。」のダイアログが表示されますので「OK」をクリックします。



以下のように吹き出しが表示されるので、修正して下さい。



➡ [閉じる]をクリックした時

編集の終了確認画面を表示します。終了する場合[OK]をクリックして下さい。



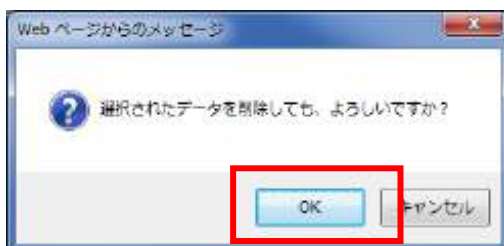
➡ [削除] の場合

[削除]チェックボックスを選択し、[削除]ボタンをクリックすることで対象の地点を削除出来ます。



[削除]をクリックすると、「選択されたデータを削除してもよろしいですか?」のダイアログが表示されますので、

削除する場合は「OK」をクリックして下さい。



6.1.4.3 地点マスタ取り込み（CSV ファイル）

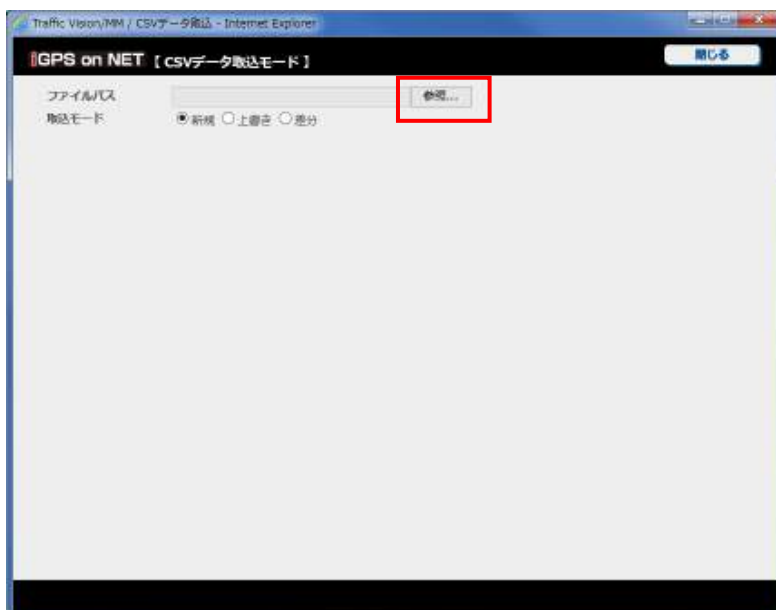
CSV ファイルを使用し、一括で地点情報を取り込みます。入力数が多い場合、CSV ファイルでデータを作成し、取り込むことをお勧めします。

 CSV ファイルのフォーマットについては、[「CSV ファイルのフォーマット」](#) (P. 132)をご参照して下さい。

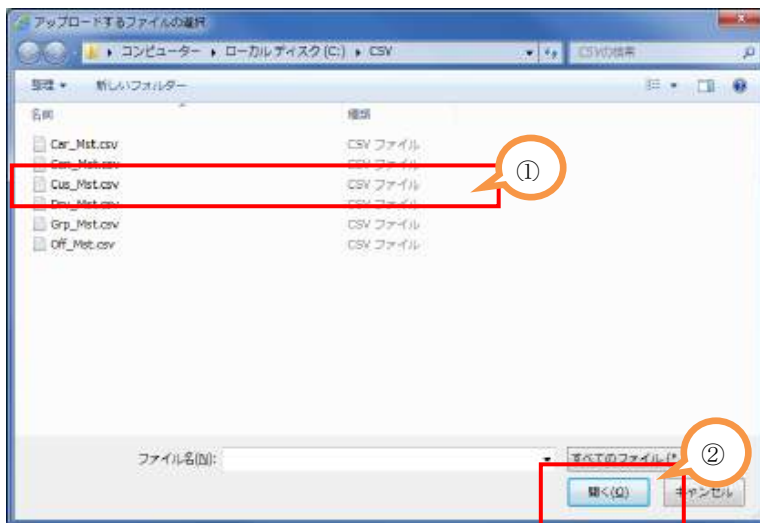
[地点マスタ] 設定画面上にある [CSV 取込] ボタンをクリックします。



ファイルパスの[参照]ボタンをクリックします。

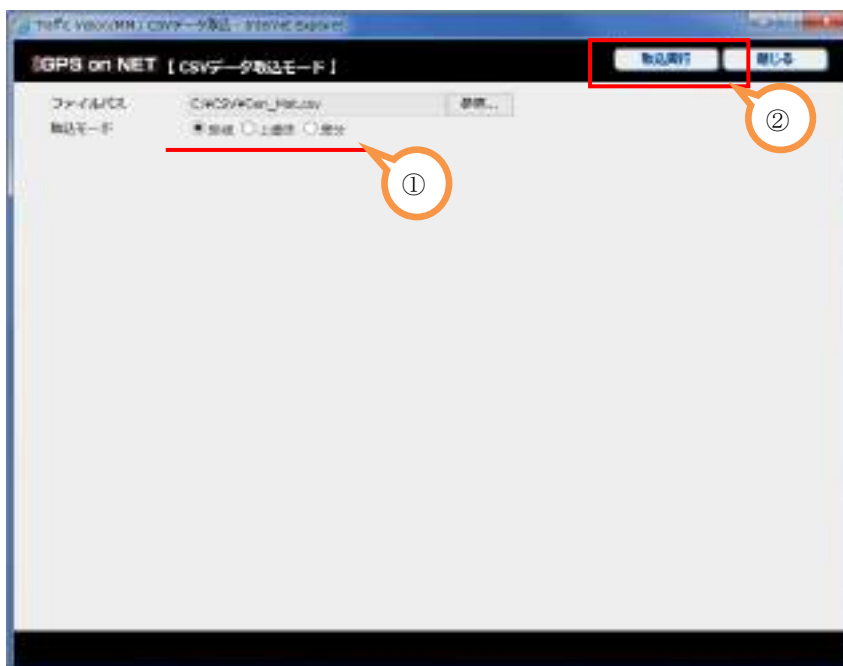



[アップロードするファイルの選択]ダイアログが表示されます。ファイルを選択し、[開く]ボタンを選択します。



選択したファイルのパスが表示されるので、取込モードを選択し、取込実行をクリックして下さい。

尚、ファイルフォーマットエラー、不正な値（数値欄に文字を入力など）がある場合、住所-座標変換が出来ない場合、データ件数上限値（10,000 件）を超えた場合など、取り込みエラーとなり取り込みが出来ていないデータがある場合があります。



 CSV ファイルの取込モードについては、[「CSV ファイルの取込モードについて」](#) (P. 81)をご参照して下さい。

- 取り込み方法が、新規、追加（上書き）の場合、データベースに登録されているデータが一部または全て削除されます。

6.1.5 地点アイコン設定

動態管理を行うにあたり、地点アイコンを登録する事が出来ます。

本章では、地点アイコンの更新／削除について説明します。

尚、地点アイコンは最大 100 個までしか登録が出来ません。

6.1.5.1 地点アイコン設定

地点は、フッタの[マスタ管理メニュー]-[地点アイコン設定]から開きます。

[地点マスタ] 設定画面上の各ボタンで地点アイコンの更新／削除を行います。



■ 地点(一覧)

地点アイコンを設定する[地点マスタ]を指定する

■ アイコン情報

対象地点に設定したアイコンを表示

チェックボックスにより、ランドマークかどうかの設定が可能

■ アイコン設定

新規アイコンを選択する

選択したアイコンは次回から[アイコン一覧]に表示される

■ アイコン一覧

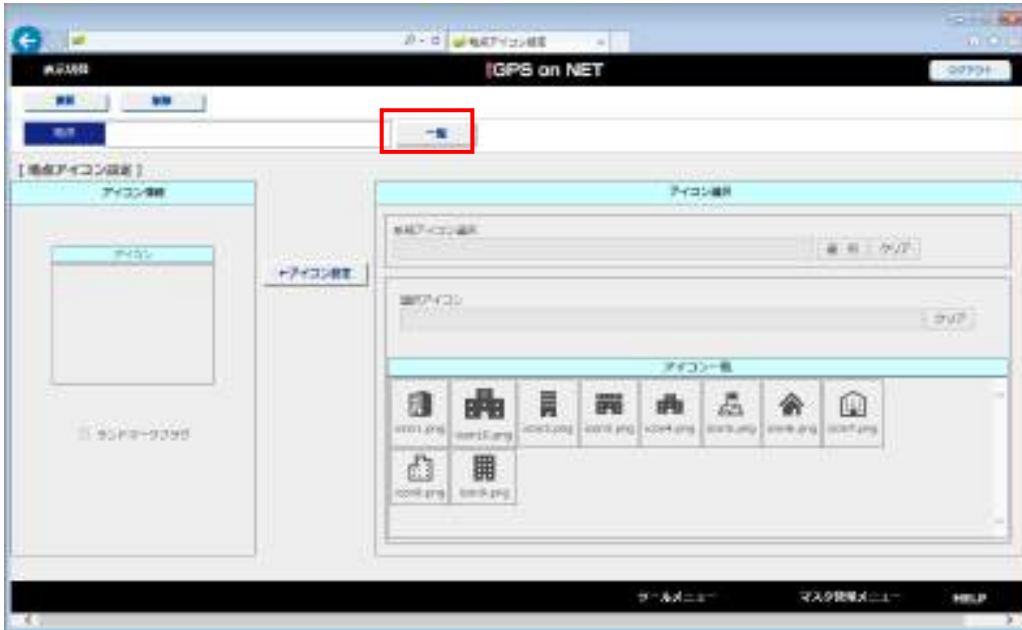
登録済みのアイコン一覧を表示

6.1.5.2 地点アイコン更新/削除

地点のデータの更新/削除について説明します。

アイコン設定では、始めに地点を選択する必要があります。

[一覧]をクリックします。



[地点マスタ]の一覧が表示されます。



◆ [新規アイコンの設定]の場合

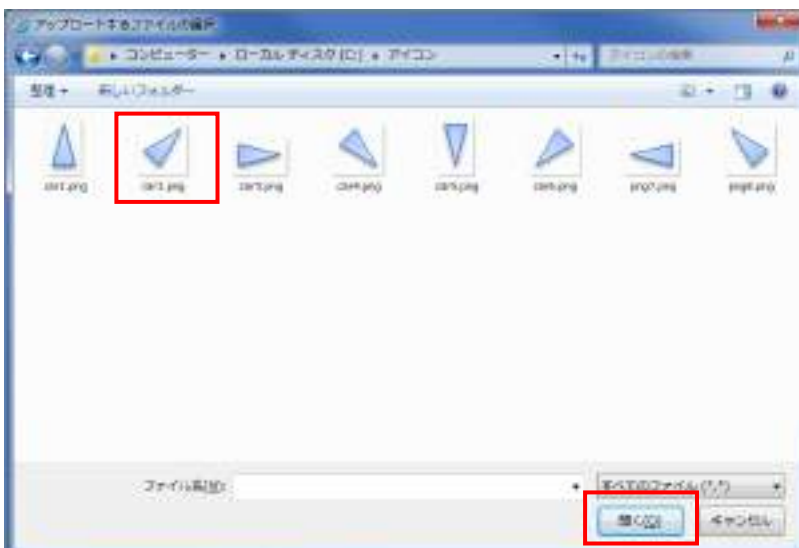
新規アイコン選択の場合は、[アイコン選択]の[選択]ボタンをクリックします。



「アップロードするファイルの選択」ダイアログが表示されます。ファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。

※ダイアログの場所は、PC 端末の環境に依存します。

※アイコンは png 形式のみ、縦×横が 60×60 以下のサイズ以下、ファイル名が半角英数字記号のみのファイルのみ登録が可能です。



[アイコン設定]ボタンをクリックします。



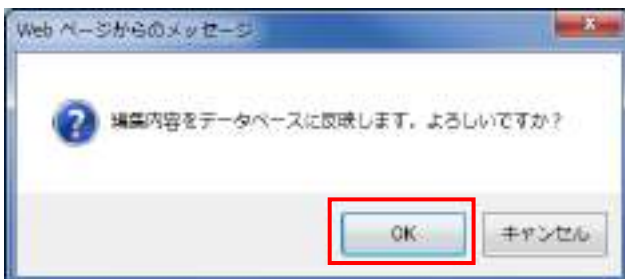
ランドマークとして登録する際は、[ランドマークフラグ]にチェックを入れます。



[更新]をクリックします。



「編集内容をデータベースに反映します。よろしいですか？」のダイアログが表示されますので、反映する場合は「OK」をクリックします。



➡ [既存アイコンの設定]の場合

地点を選択していることを確認します。



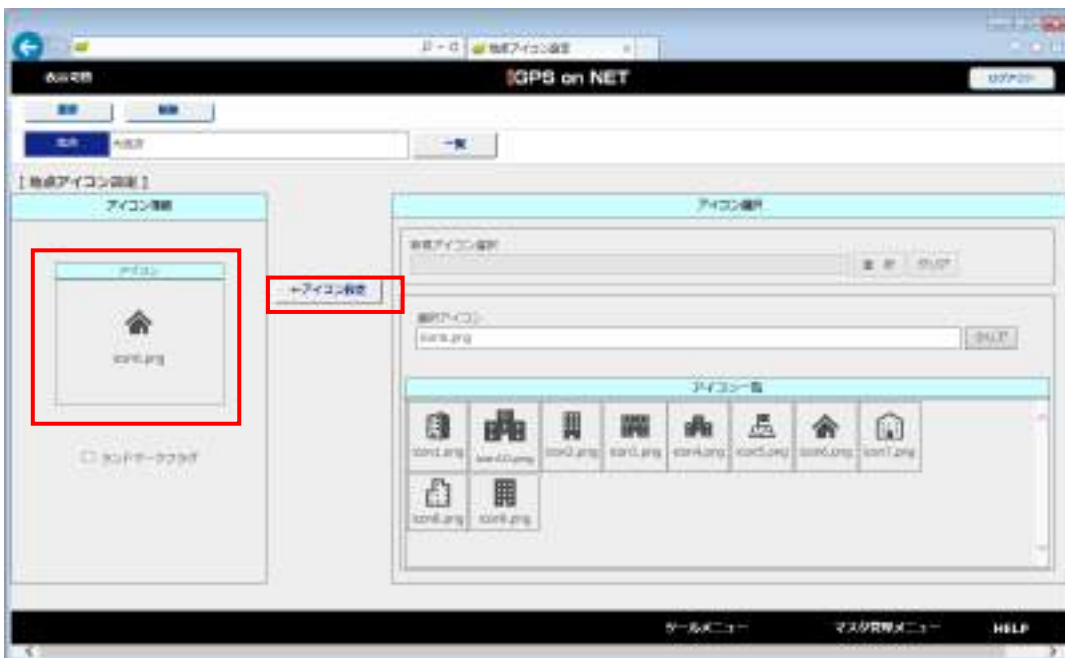
[アイコン一覧]からアイコンをダブルクリックします。



[選択アイコン]の入力欄にアイコン名が表示されます。



[アイコン設定]をクリックします。すると[アイコン情報]に指定したアイコンが表示されます。



[更新]をクリックします。



「編集内容をデータベースに反映します。よろしいですか？」のダイアログが表示されますので、反映する場合は「OK」をクリックします。



➡ 【削除】の場合

地点の【一覧】をクリックします。



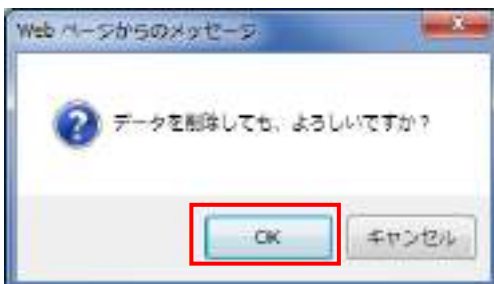
地点名を選択します。



[削除]をクリックします。



「データを削除してもよろしいですか？」のダイアログが表示されますので、削除する場合は「OK」をクリックします。



6.1.5.3 地点アイコンとランドマークの違い

No	名称	内容
1	地点アイコン	個別に表示／非表示を設定することが可能です。
2	ランドマーク	一括で表示／非表示を設定することが可能です。

6.1.6 グループマスタデータ設定

車両のグルーピングを管理する情報です。[現在情報(車両リスト地図)]の[グループ選択]を使用することで、対象グループに所属している車両のみに表示を絞り込むことが出来ます。

車両とグループを紐付ける方法については、「[車両グループデータ設定](#)」(P62)をご参照下さい。

本章では、グループマスタの新規/編集/削除/CSV 取込/車両グループ設定について説明します。

尚、グループマスタは最大 50 件までしか登録が出来ません。

6.1.6.1 グループマスタ設定

グループは、フッタの[マスタ管理メニュー]-[グループマスタ]から開きます。

[グループマスタ] 設定画面上の各ボタンで新規/編集/削除/CSV 取込/車両グループ設定を行います。



■ グループコード【必須】【重複不可】

グループを識別する ID (システムの利用で必要 (画面上に表示されるものではありません。))

「半角英数字、+、-」の入力が可能

■ グループ名【必須】

グループの名称

「全角、半角」の文字入力が可能

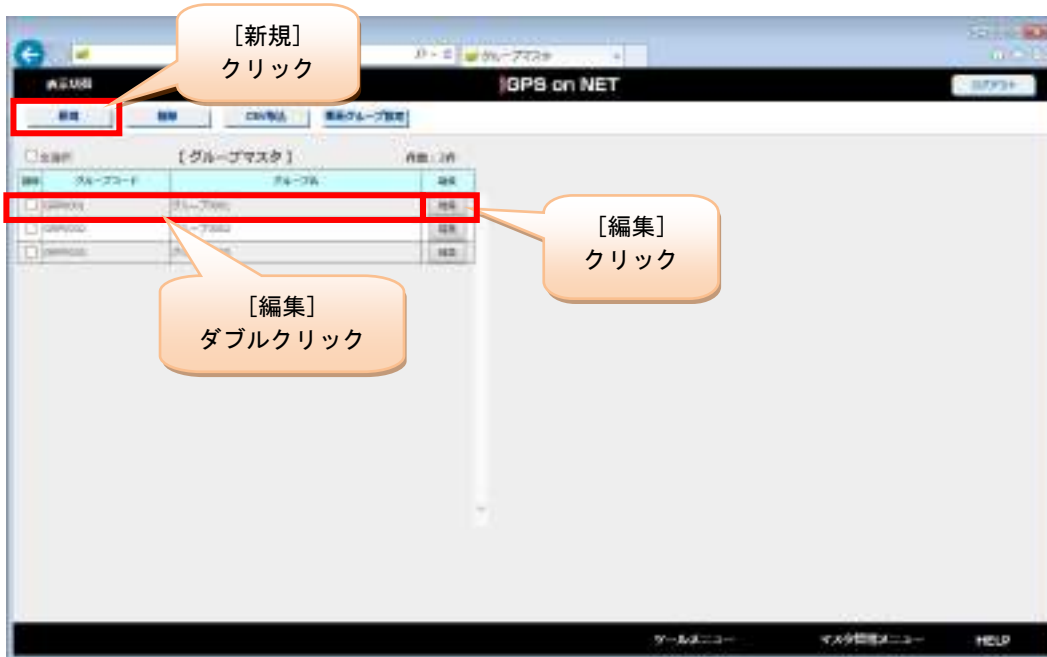
6.1.6.2 グループデータ新規/編集/削除

グループデータの新規/編集/削除について説明します。

➡ 【新規】、【編集】の場合

新規作成の場合は、【新規】ボタンをクリックします。

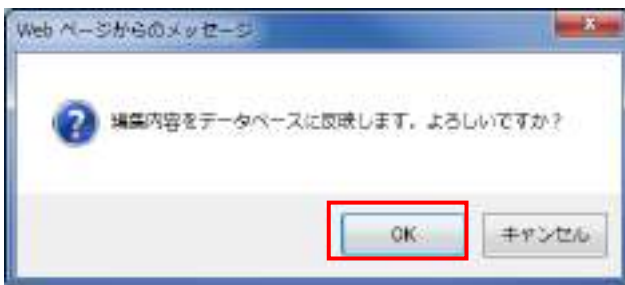
編集の場合は、【編集】ボタンをクリックするか、行をダブルクリックすると編集画面がポップアップで表示されます。



グループマスタ(編集)の各項目を入力します。



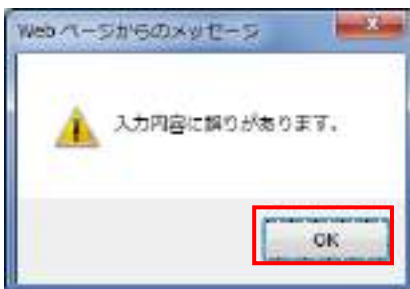
「編集内容をデータベースに反映します。よろしいですか？」のダイアログが表示されますので、反映する場合は「OK」をクリックします。



「更新が正常に実行されました。」のダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



入力に誤りがある状態で更新ボタンをクリックした場合、「入力内容に誤りがあります。」のダイアログが表示されますので「OK」をクリックします。



以下のように吹き出しが表示されるので、修正して下さい。



➡ [閉じる]をクリックした時

編集の終了確認画面を表示します。終了する場合[OK]をクリックして下さい。



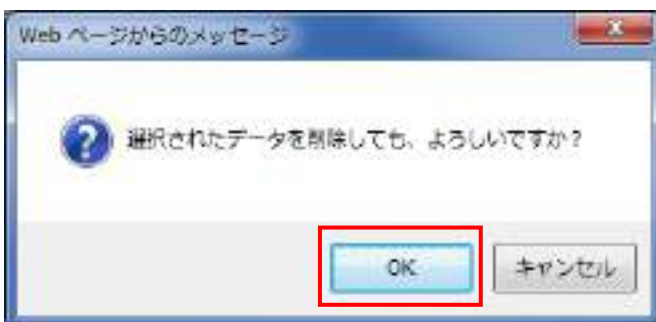
➡ [削除]の場合

[削除]チェックボックスを選択し、[削除]ボタンをクリックすることで対象のグループを削除出来ます。



「選択されたデータを削除してもよろしいですか?」のダイアログが表示されますので、

削除する場合は「OK」をクリックして下さい。



6.1.6.3 グループマスタ取り込み（CSV ファイル）

CSV ファイルを使用し、一括でグループ情報を取り込みます。入力数が多い場合、CSV ファイルでデータを作成し、取り込むことをお勧めします。

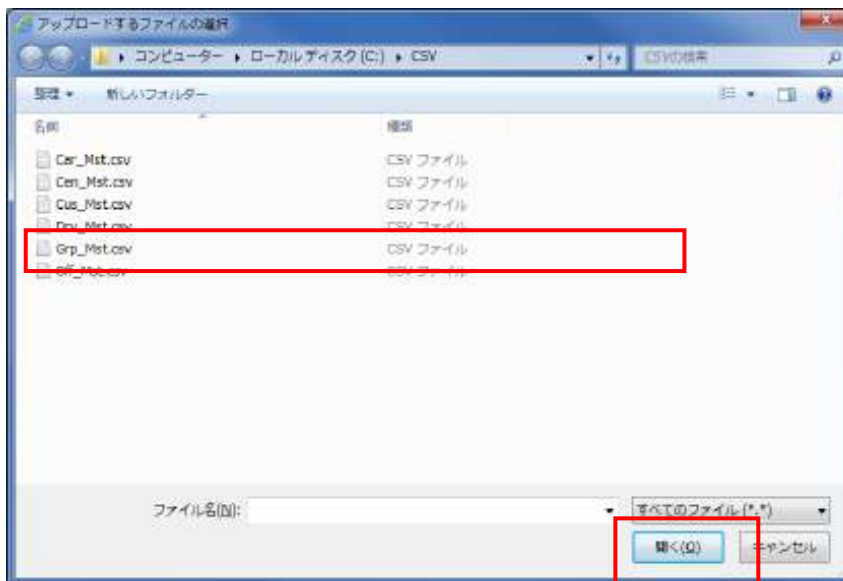
 CSV ファイルのフォーマットについては、[「CSV ファイルのフォーマット」](#) (P. 132)をご参照して下さい。



【グループマスタ】設定画面上にある【CSV 取込】ボタンをクリックします。

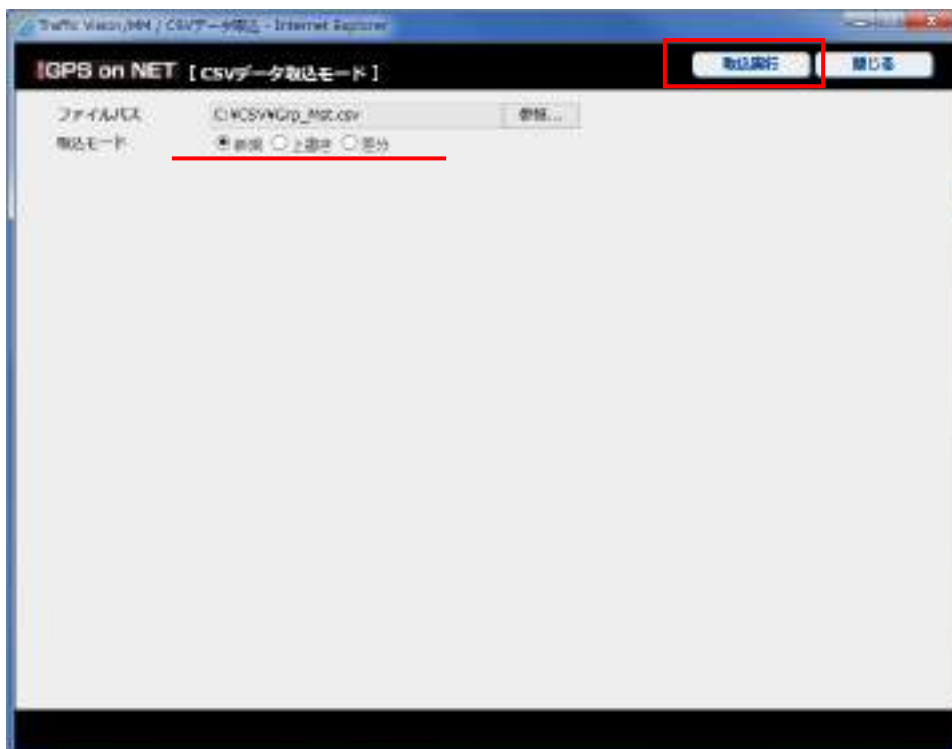


[アップロードするファイルの選択]ダイアログが表示されます。ファイルを選択し、[開く]ボタンを選択します。



選択したファイルのパスが表示されるので、[取込モード]を選択し、[取込実行]をクリックして下さい。

尚、ファイルフォーマットエラー、不正な値（数値欄に文字を入力など）がある場合、データ件数上限値（50件）を超えた場合など、取り込みエラーとなり取り込みが出来ていないデータがある場合があります。



- 取り込み方法が、新規、追加（上書き）の場合、データベースに登録されているデータが一部または全て削除されます。

6.1.7 車両グループデータ設定

本章では、車両グループ設定について説明します。

[現在情報(車両リスト地図)]の[グループ選択]を使用することで、対象グループに所属している車両のみに絞り込みが出来ます。

6.1.7.1 車両グループ設定

車両グループは、[車両マスタ]または[グループマスタ]から開きます。

[グループマスタ] 設定画面上の各ボタンで車両に対してグループを割り当てます。



■ 車両情報

[車両マスタ]の車両名

1 車両の選択が可能

■ グループ名【必須】

[グループマスタ]の名称

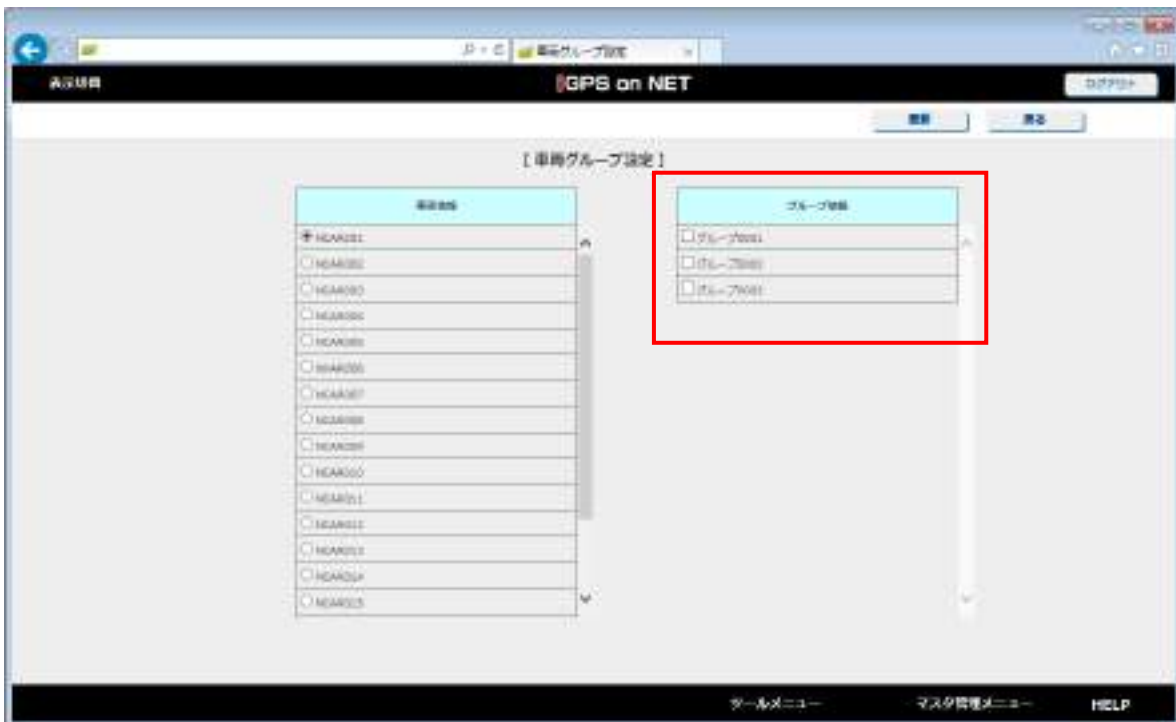
複数のグループの選択が可能

➡ 車両をグループに割り当てる

車両を選択します。



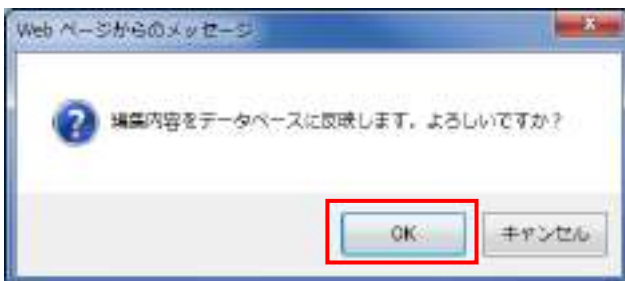
グループを選択します。



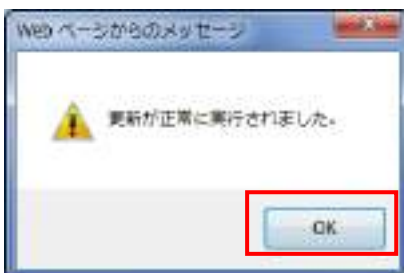
グループの選択を終えたら[更新]をクリックします。



「編集内容をデータベースに反映します。よろしいですか？」のダイアログが表示されますので、反映する場合は「OK」をクリックします、



「更新が正常に実行されました。」のダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



6.1.8 会社マスタデータ設定

車両または乗務員の所属する会社の情報をマスタ情報として管理します。[現在情報(車両リスト地図)]および[現在情報(車両一覧)]の[会社]を使用することで、対象会社に所属している車両のみに表示を絞り込むことが出来ます。

本章では、会社マスタの新規/編集/削除/CSV 取込について説明します。

尚、会社マスタは最大 100 件までしか登録が出来ません。

6.1.8.1 会社マスタ設定

会社マスタは、フッタの [マスタ管理メニュー] の [会社マスタ] から開きます。

[会社マスタ] 設定画面上の各ボタンで新規/編集/削除/CSV 取込を行います。



■ 会社コード【重複不可】

会社を識別する ID (システムの利用で必要 (画面上に表示されるものではありません。))

「半角英数字、+、-」の入力が可能

■ 会社名

会社の名 ([乗務員]、[車両] 設定時の割り付けキーワード)

「全角、半角」の文字入力が可能

📖 乗務員設定については、[「乗務員マスタデータ設定」](#)をご参照して下さい。

📖 車両設定については、[「車両マスタデータ設定」](#)をご参照して下さい。

■ **会社住所**

会社の住所

「全角、半角」の文字入力が可能

■ **電話番号**

会社の電話番号

「半角数字、-」の入力が可能

6.1.8.2 会社データ新規/編集/削除

会社データの新規/編集/削除について説明します。

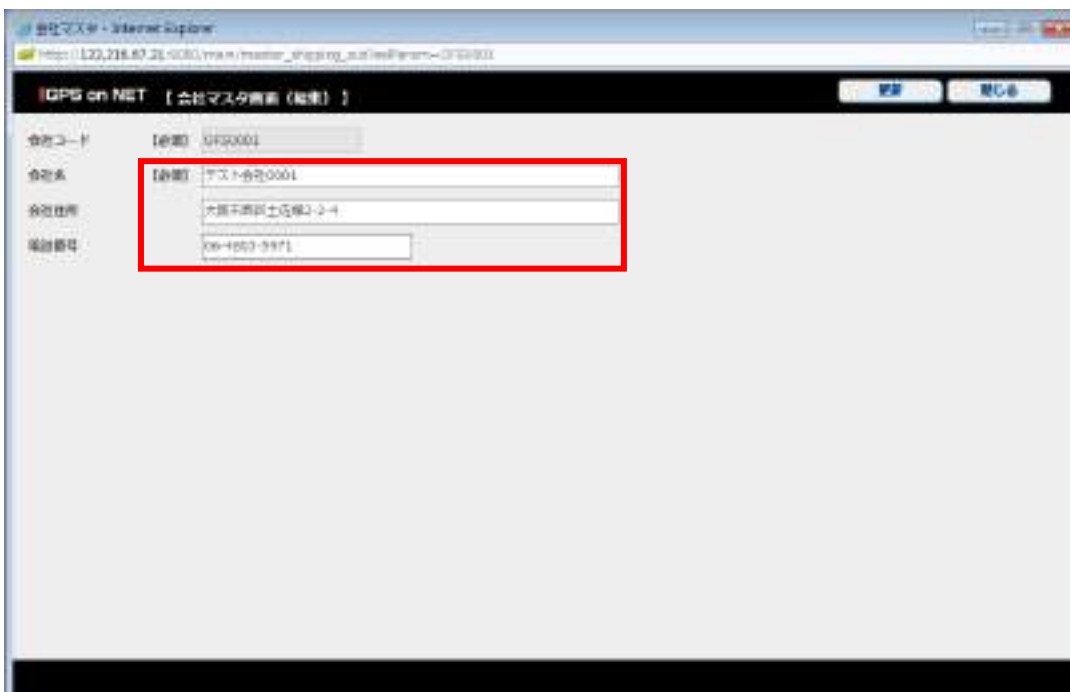
➡ [新規]、[編集]の場合

新規作成の場合は、[新規]ボタンをクリックします。

編集の場合は、[編集]ボタンをクリックするか、行をダブルクリックすると編集画面がポップアップで表示されます。



会社マスタ画面(編集)の各項目を入力します。



「編集内容をデータベースに反映します。よろしいですか？」のダイアログが表示されますので、反映する場合は「OK」をクリックします。



「更新が正常に実行されました。」のダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



入力に誤りがある状態で更新ボタンをクリックした場合、「入力内容に誤りがあります。」のダイアログが表示されますので「OK」をクリックします。



以下のように吹き出しが表示されるので、修正して下さい。



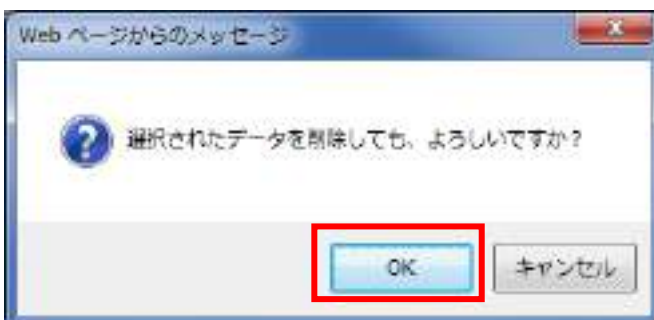
◆ [閉じる]をクリックした時

編集の終了確認画面を表示します。終了する場合[OK]をクリックして下さい。



➡ 【削除】の場合

[削除]チェックボックスを選択し、[削除]ボタンをクリックすることで対象の会社を削除出来ます。

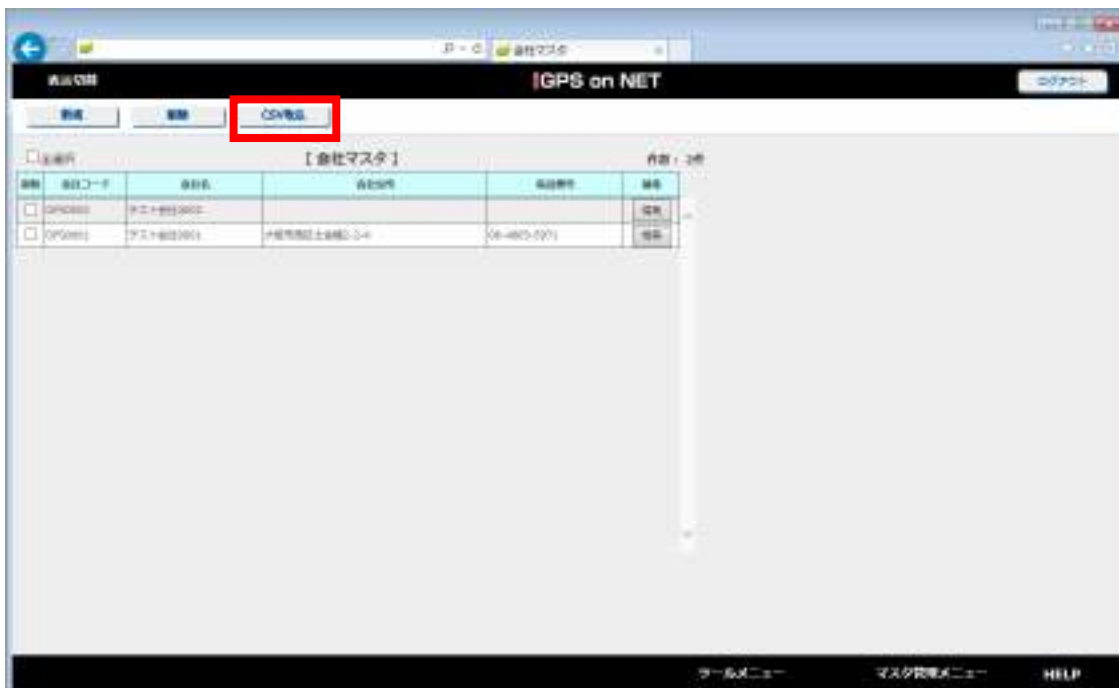


6.1.8.3 会社マスタ取り込み（CSV ファイル）

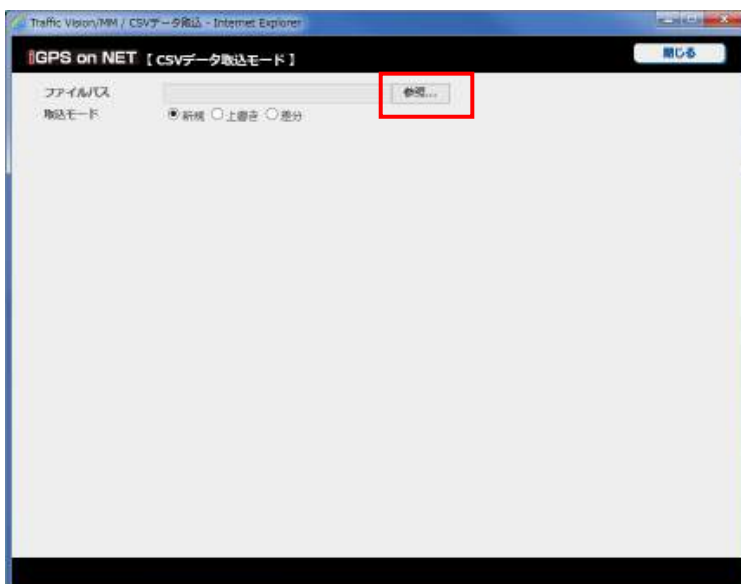
CSV ファイルを使用し、一括で会社情報を取り込みます。入力数が多い場合、CSV ファイルでデータを作成し、取り込むことをお勧めします。

 CSV ファイルのフォーマットについては、[「CSV ファイルのフォーマット」](#) (P. 132)をご参照して下さい。

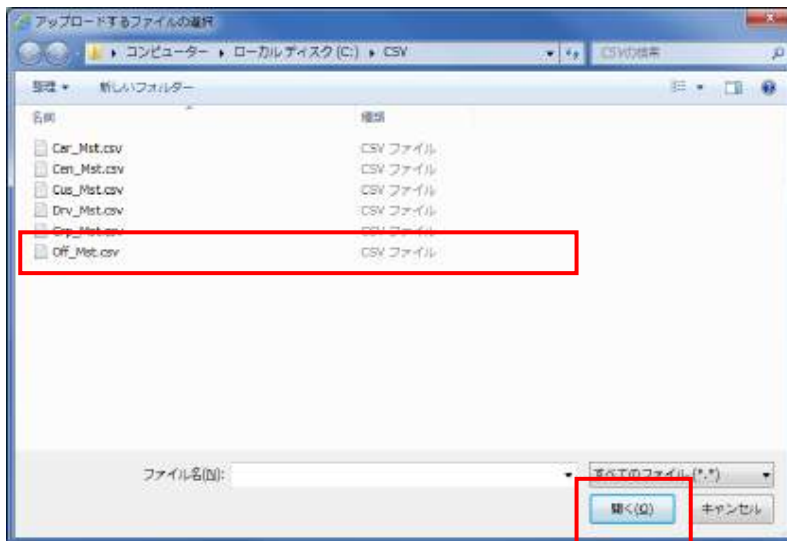
[会社マスタ] 設定画面下にある [CSV 取込] ボタンをクリックします。



ファイルパスの[参照]ボタンをクリックします。

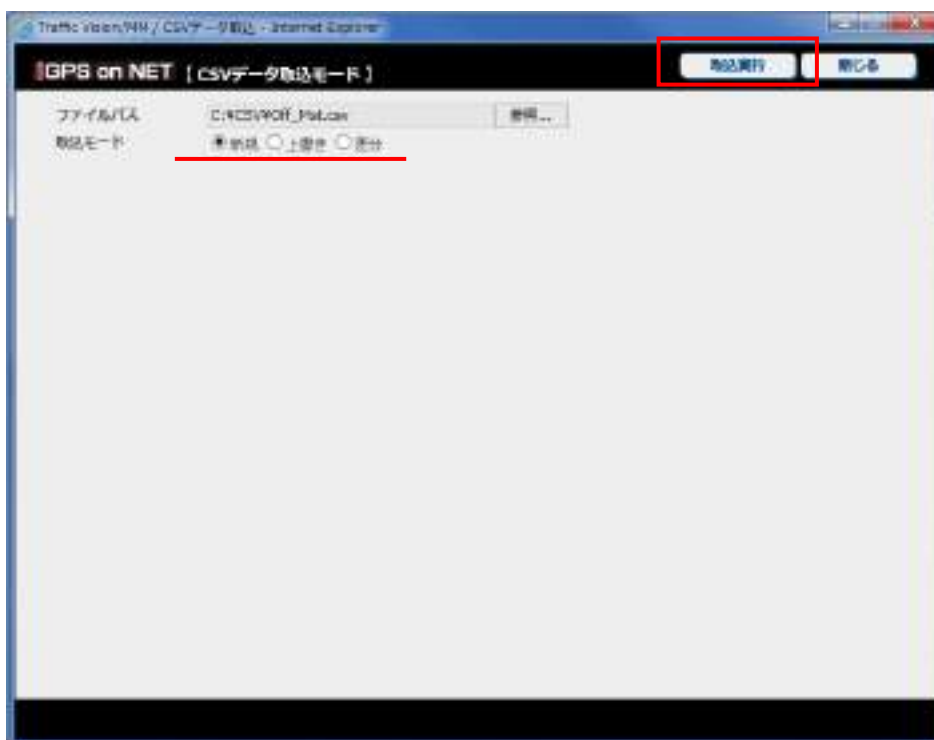



[アップロードするファイルの選択]ダイアログが表示されます。ファイルを選択し、[開く]ボタンを選択します。



選択したファイルのパスが表示されるので、取込モードを選択し、取込実行をクリックして下さい。

尚、ファイルフォーマットエラー、不正な値（数値欄に文字を入力など）がある場合、データ件数上限値（100件）を超えた場合など、取り込みエラーとなり取り込みが出来ていないデータがある場合があります。



 CSV ファイルの取込モードについては、[「CSV ファイルの取込モードについて」](#) (P. 81)をご参照して下さい。

取り込み方法が、新規、追加（上書き）の場合、データベースに登録されているデータが一部または全て削除されます。

6.1.9 乗務員マスタデータ設定

名称や端末との紐付け情報などをマスタ情報として管理します。端末と車両、端末と乗務員をそれぞれ紐付けることで、現在情報画面の車両アイコンの吹き出し情報として表示することが可能です。

本章では、乗務員マスタの登録/編集/削除/CSV 取込について説明します。

尚、乗務員マスタは最大 10,000 件までしか登録が出来ません。

6.1.9.1 乗務員マスタ設定

乗務員は、フッタの [マスタ管理メニュー] の [乗務員マスタ] から開きます。

[乗務員マスタ] 設定画面上の各ボタンで新規/編集/削除を行います。



■ 乗務員コード【必須】【重複不可】

乗務員の識別 ID (システムの利用で必要 (画面上に表示されるものではありません。))

「半角英数字、+、-」の入力が可能

■ 乗務員名【必須】

乗務員の名称

「全角、半角」の文字入力が可能

■ 電話番号

乗務員の電話番号

「半角数字、-」の入力が可能

■ 個別番号

乗務員と紐付く端末の個別番号

 端末の設定については、「[端末マスターデータ設定](#)」をご参照して下さい。

■ 会社名

乗務員が所属する会社

 会社の設定については、「[会社マスターデータ設定](#)」をご参照して下さい。

6.1.9.2 乗務員データ新規/編集/削除

乗務員データの新規/編集/削除について説明します。

➡ [新規]、[編集]の場合

新規作成の場合は、[新規]ボタンをクリックします。

編集の場合は、[編集]ボタンをクリックするか、行をダブルクリックすると編集画面がポップアップで表示されます。



乗務員マスタ(編集)の各項目を入力します。

乗務員コード	16桁	09E006
乗務員名	16桁	クルー06
電話番号		
都府県		福井県
会社名		サステナブル0001

【乗務員コード】、【乗務員名】を設定していない場合、エラーとなります。

更新ボタンをクリックします。

乗務員コード	16桁	002
乗務員名	16桁	会社002
電話番号		1234
都府県		福井県
会社名		サステナブル0001

「編集内容をデータベースに反映します。よろしいですか？」のダイアログが表示されますので、反映する場合は「OK」をクリックします。



「更新が正常に実行されました。」のダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



入力に誤りがある状態で更新ボタンをクリックした場合、「入力内容に誤りがあります。」のダイアログが表示されますので「OK」をクリックします。



以下のように吹き出しが表示されるので、修正して下さい。



➡ [削除] の場合

[削除]チェックボックスを選択し、[削除]ボタンをクリックすることで対象の乗務員を削除出来ます。



[削除]をクリックすると、「選択されたデータを削除してもよろしいですか？」のダイアログが表示されますので、削除する場合は「OK」をクリックして下さい。

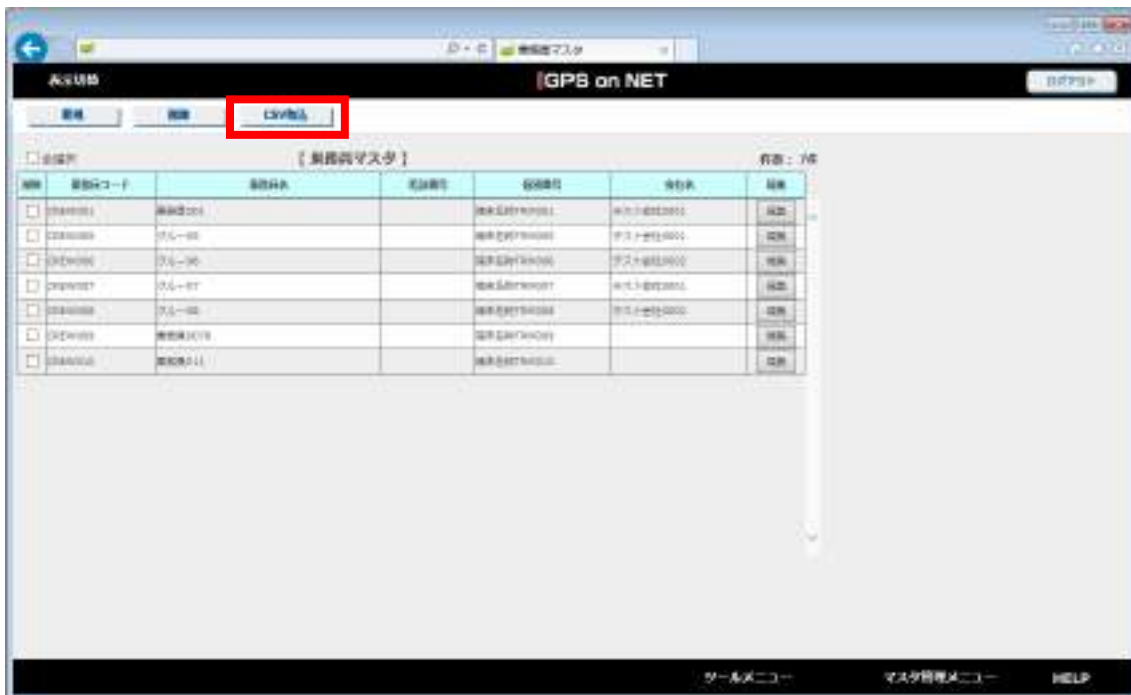


6.1.9.3 乗務員マスタ取り込み（CSV ファイル）

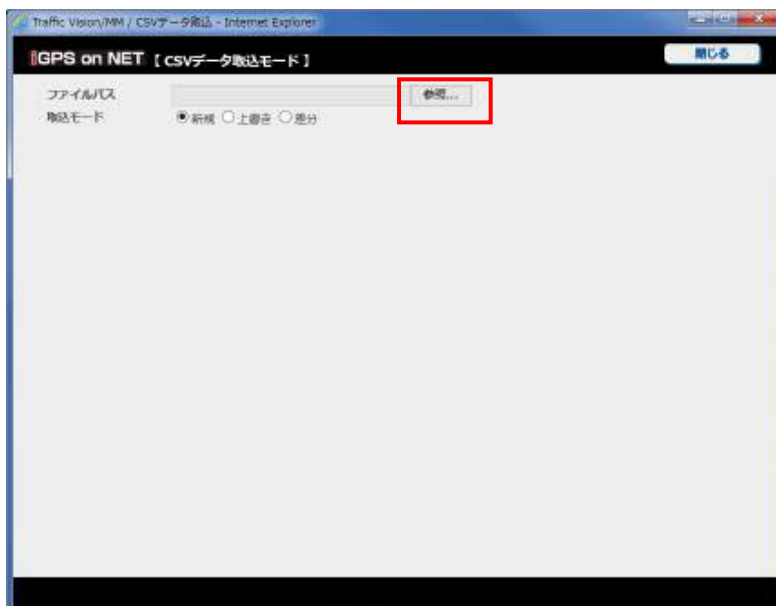
CSV ファイルを使用し、一括で乗務員情報を取り込みます。入力数が多い場合、CSV ファイルでデータを作成し、取り込むことをお勧めします。

 CSV ファイルのフォーマットについては、[「CSV ファイルのフォーマット」](#) (P. 132)をご参照して下さい。

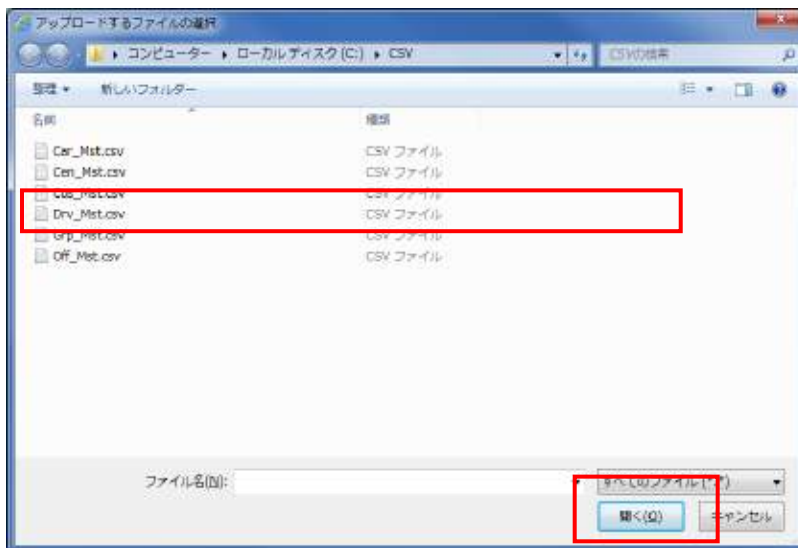
[乗務員マスタ] 設定画面下にある [CSV 取込] ボタンをクリックします。



ファイルパスの[参照]ボタンをクリックします。

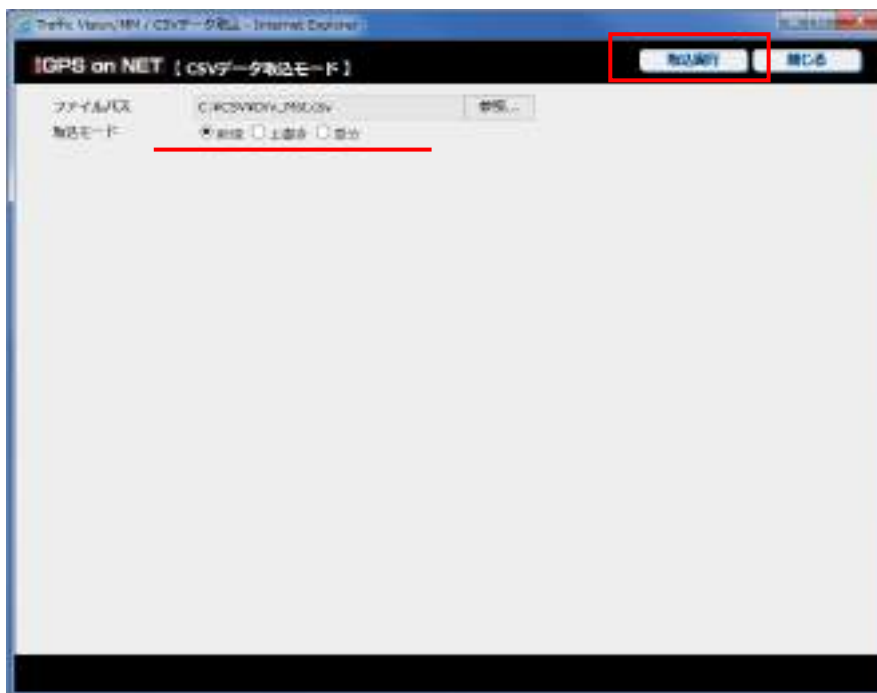



[アップロードするファイルの選択]ダイアログが表示されます。ファイルを選択し、[開く]ボタンを選択します。



選択したファイルのパスが表示されるので、取込モードを選択し、取込実行をクリックして下さい。

尚、ファイルフォーマットエラー、不正な値（数値欄に文字を入力など）がある場合、データ件数上限値（10,000件）を超えた場合など、取り込みエラーとなり取り込みが出来ていないデータがある場合があります。



 CSV ファイルの取込モードについては、[「CSV ファイルの取込モードについて」](#) (P. 81)をご参照して下さい。

取り込み方法が、新規、追加（上書き）の場合、データベースに登録されているデータが一部または全て削除されます。

6.1.10 利用者マスタデータ設定

利用者（ログインユーザ）を設定する画面です。参照出来るユーザや画面表示／非表示を設定することが出来ます。

本章では、利用者マスタの編集について説明します。

6.1.10.1 利用者マスタ設定

フッタの「マスタ管理メニュー」の「利用者マスタ」より表示します。

設定画面下の各ボタンで編集を行います。

ユーザID	ログインID	パスワード	権限	表示
01	ADMIN	ADMIN001	管理者	表示
02	ADMIN	ADMIN002	管理者	表示
03	ADMIN	ADMIN003	管理者	表示
04	ADMIN	ADMIN004	管理者	表示
05	ADMIN	ADMIN005	管理者	表示
110001	ADMIN	ADMIN110	一般ユーザ	表示
110002	ADMIN	ADMIN111	一般ユーザ	表示

■ ユーザ ID【変更不可】

マスタ管理識別の為の ID（**システムの利用で必要**）

■ ログイン ID【変更不可】

ログイン時のユーザ名

■ パスワード【必須】

ログイン時のパスワード

「半角英数字、+、-」の入力が可能

■ 権限

ユーザ権限

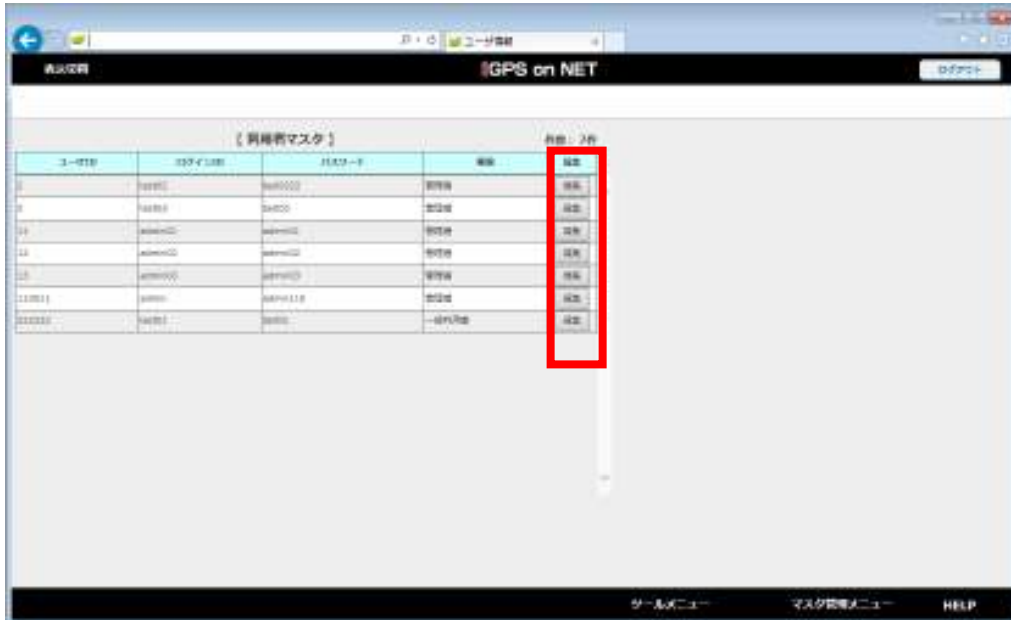
- ▶ 管理者／一般ユーザ：利用者の区別をするために使用

6.1.10.2 利用者データ編集

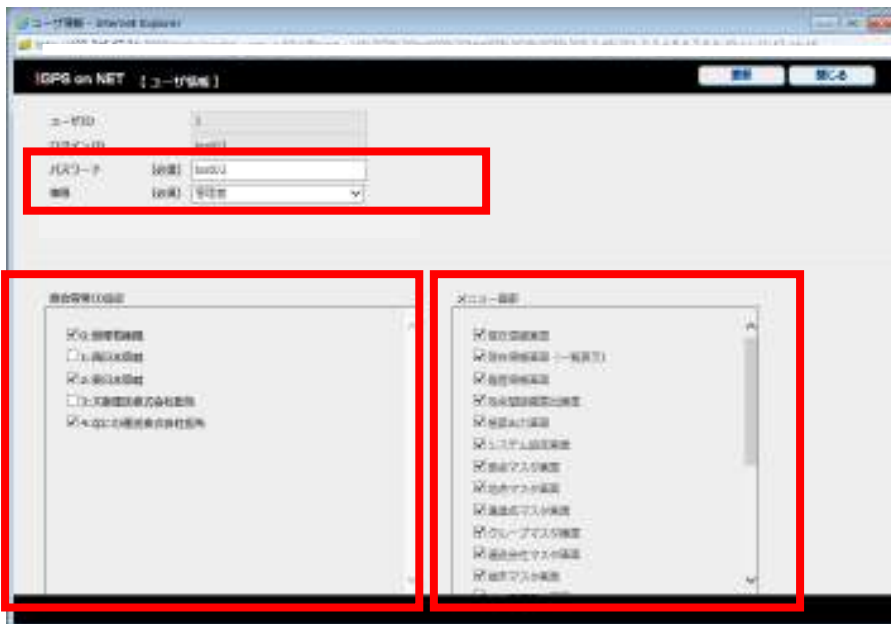
利用者データの編集について説明します。

➡ 【編集】

【編集】ボタンをクリックすると以下の画面がポップアップで表示されます。

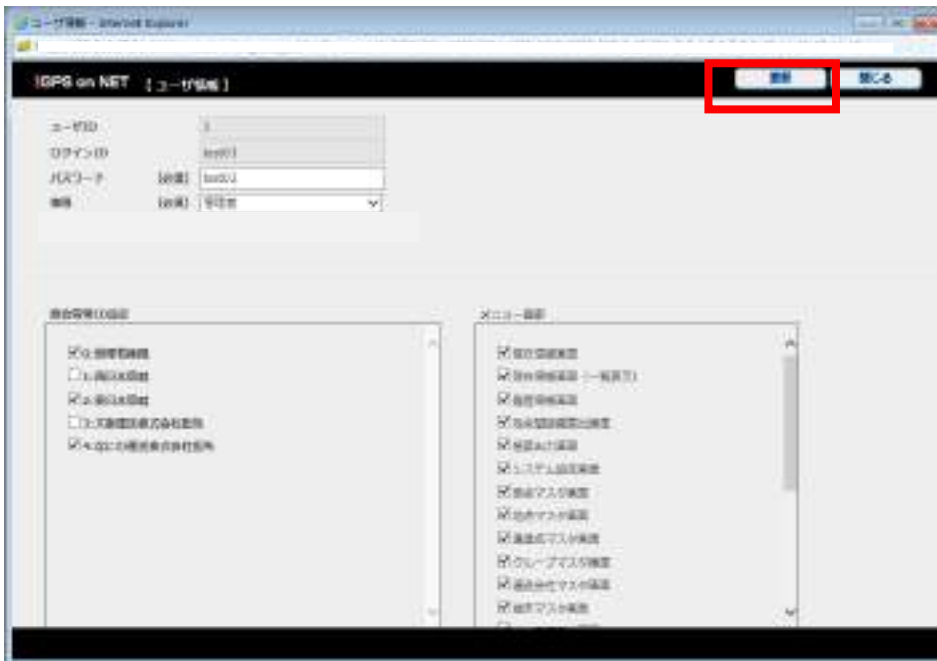


利用者情報画面の各項目を入力します。



- ☑ 【パスワード】を設定していない場合、エラーとなります。
- ☑ ログイン中のユーザの【パスワード】を変更すると、接続が切れるため、ページ切り替え時にエラーとなります。その場合、再度ログインが必要となります。

更新ボタンをクリックします。



「編集内容をデータベースに反映します。よろしいですか？」のダイアログが表示されますので、反映する場合は「OK」

をクリックします。



「更新が正常に実行されました。」のダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



入力に誤りがある状態で更新ボタンをクリックした場合、「入力内容に誤りがあります。」のダイアログが表示されますので

「OK」をクリックします。



以下のように吹き出しが表示されるので、修正して下さい。



6.1.11 CSV ファイルの取込モードについて

本章では、マスタ情報を取り込むに当たっての、取込モードを説明します。

6.1.11.1 CSV ファイルの取込モード

No	取込モード	内容
1	新規	既に登録されているマスタ情報を全て削除し、新規に CSV ファイルの情報を登録します。
2	上書き	既に登録されている情報に対し、コードが一致するデータがあれば上書きします。また、登録されていないければ新規に登録します。
3	差分	既に登録されている情報に対し、コードが一致するデータは登録しません。また、登録されていないければ新規に登録します。

7 運用

現在情報画面で、車両の動態管理を行うことが出来ます。

本章では、動態管理の確認の方法や現在画面の説明を行います。

7.1 現在情報画面について

7.1.1 地図全画面表示



7.1.2 車両リスト地図画面

現在情報画面は車両リストを右に表示することが出来ます。



7.1.3 地図情報状態

地図中心位置の住所を表示します。



7.1.4 地図表示アイテム (車両アイコン)

動態管理している車両を下図の様なアイコンで表示します。(走行中の車両は、向きにより8方向の車両マークで表現します。)



走行中



停止

車両の向き (8方向) については以下の表現となります。

方位	角度	方位イメージ
北	0°~15°、345.1°~360°	
北東	15.1°~75.0°	
東	75.1°~105°	
南東	105.1°~165°	
南	165.1°~195°	
南西	195.1°~255°	
西	255.1°~285°	
北西	285.1°~345°	

また、速度が4km/h以下の場合停止アイコンに変化します。





車両名の設定については、[「車両マスタデータ設定」](#)をご参照して下さい。

※アイコンが重なった時、上から車両/拠点/地点/ランドマークの順番になります。

7.1.5 地図表示アイテム（その他アイコン）

登録した拠点/地点は、地図上に以下のアイコンで表示されます。

拠点は、種別により以下のアイコン表示となります。

拠点			
配送センター	工場	客先	設定なし
			

 拠点の登録設定については、[「拠点マスターデータ設定」](#)をご参照して下さい。

7.1.6 車両の重なり情報の表示

地図上でダブルクリックすると、赤色の円が表示され、円内に入っている車両情報を右下に一覧で表示されます。

下記の例では、2台(車両07と車両08)が重なっている状態でダブルクリックして車両情報を表示させています。

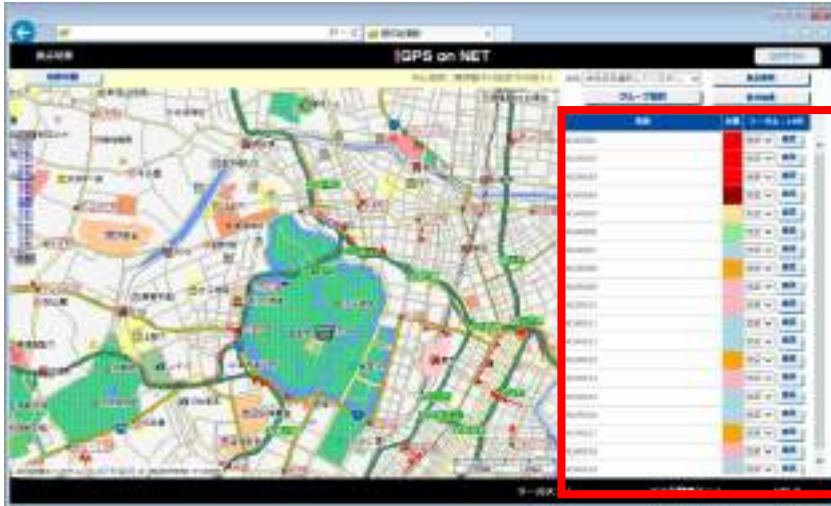


表示内容は車両の吹き出しと同じです。

 表示内容を変更する場合は、[「ユーザ設定画面」](#)の車両吹き出し表示をご参照下さい。

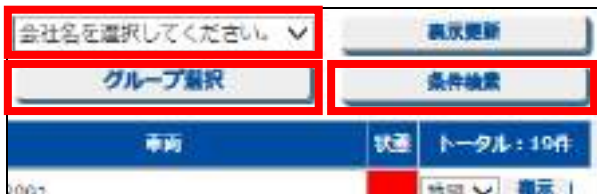
7.1.7 車両リストウィンドウ

登録されている車両をリスト表示します。



無線機が電源 OFF になった時は対象車両のリストの背景が灰色になります。

通常検索では、グループまたは会社でリストの絞り込みを行う事が出来ます。

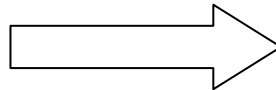


会社リストで絞り込むには、会社マスタを設定します。[「会社マスタデータ設定」](#)をご参照して下さい。

グループ選択で絞り込むには、グループマスタを設定します。[「グループマスタデータ設定」](#)をご参照して下さい

7.1.8 条件検索

条件検索ボタンをクリックすると、地点、住所、施設、状態のいずれかの絞り込みを行う事が出来ます。



絞り込み画面を表示します



(条件検索ボタンをクリックすると、

再度上記の通常検索画面に戻ります。)

■ [地点]

地点で絞り込みを行いたい場合、[地点]を選択します。

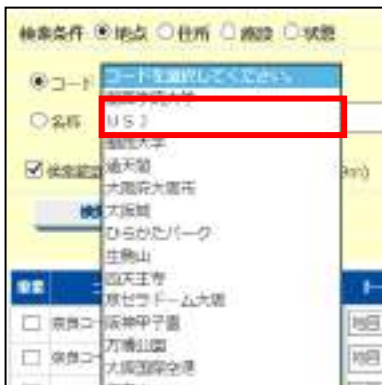
No	名称	内容
1	コード	[地点マスタ]の地点コードから、絞り込みを行います。
2	名称	[地点マスタ]の地点名称から、絞り込みを行います。

◆ 【コード】

[コード]の場合、[地点マスタ]の地点コードを表示します。



右の[▼]をクリックすると候補の一覧が表示されるので選択します。



[検索範囲指定]で、検索名称の中心から半径どれだけの距離(単位：m)を対象とするかを設定します。



[検索]ボタンをクリックします。選択したコードの座標に地図が移動します。

また、検索範囲指定に合わせて地図上に円を描きます。

指定した範囲内に存在する車両のみが車両リストに表示されます。存在しない場合は車両リストには何も表示されません。

尚、検索結果を解除するためには、[解除]ボタンをクリックして下さい。



◆ 【名称】

“名称”を選択し、入力欄に入力します。入力後に「Enter」キーを押下して下さい。

右の[▼]をクリックすると候補の一覧が表示されるので選択します。



その後の検索方法については、「コード」での検索方法と同様です。

■ [住所]

住所で絞り込みを行いたい場合、[住所]を選択します。

No	名称	内容
1	都道府県	キーボードでフリー入力します。

➡ [都道府県]

入力欄に検索したい住所を入力します。例では、“愛知県”を入力しています。

入力後に「Enter」キーまたは「参照」ボタンを押下して下さい。

都道府県未入力の状態で「Enter」キーまたは「参照」ボタンを押下すると、都道府県の一覧が表示されます。

右の[▼]をクリックすると候補の一覧が表示されるので選択します。

[検索範囲指定]で、検索名称の中心から半径どれだけの距離(単位：m)を対象とするかを設定します。

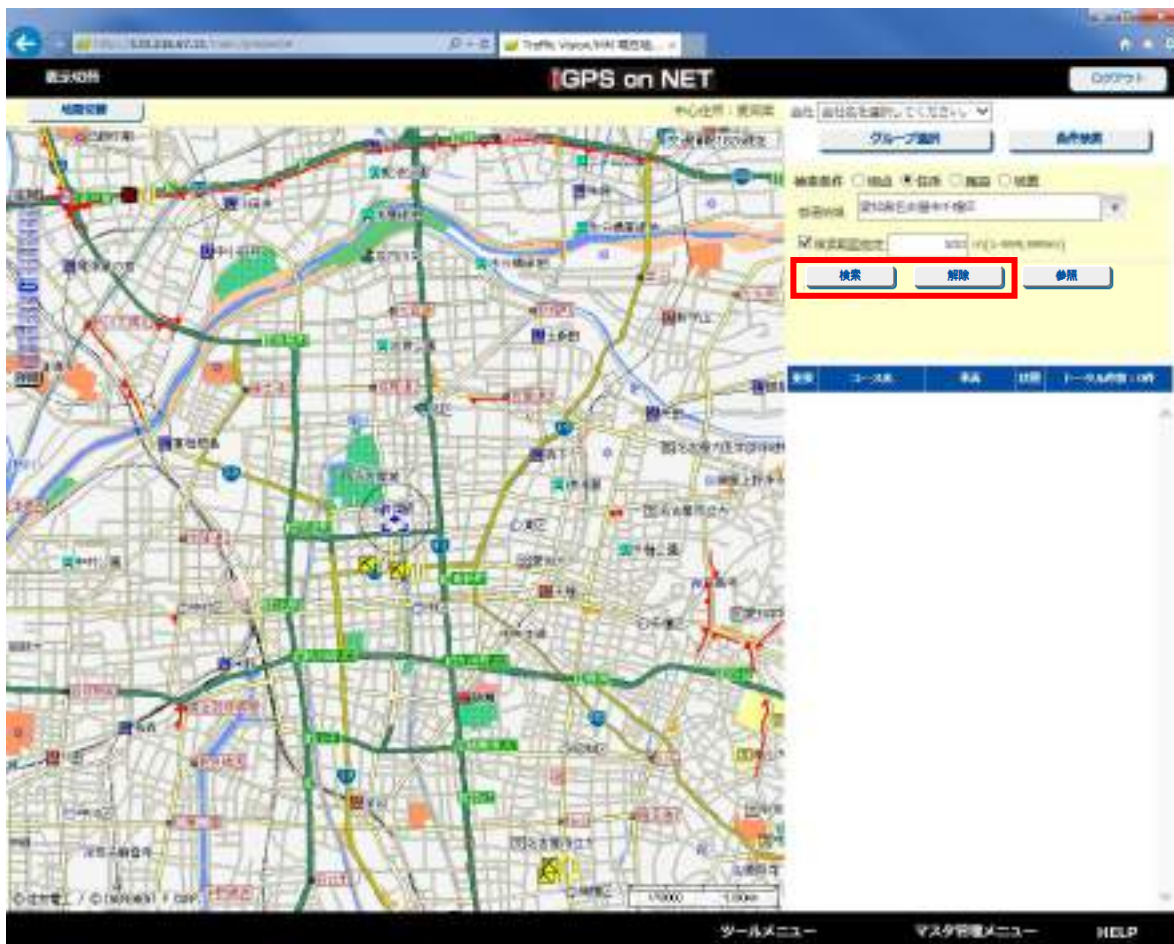


[検索]ボタンをクリックします。選択した名称の座標に地図が移動します。

また、検索範囲指定に合わせて地図上に円を描きます。

指定した範囲内に存在する車両のみが車両リストに表示されます。存在しない場合は車両リストには何も表示されません。

尚、検索結果を解除するためには、[解除]ボタンをクリックして下さい。



■ [施設]

施設で絞り込みを行いたい場合、[施設]を選択します。



施設をキーボードで入力します。

No	名称	内容
1	名称	名称をキーボードでフリー入力します。

➡ [名称]

“名称”を選択し、入力欄に入力します。入力後に「Enter」キーを押下して下さい。



右の[▼]をクリックすると候補の一覧が表示されるので選択します。 ※部分一致検索が可能です。



[検索範囲指定]で、検索名称の中心から半径どれだけの距離(単位：m)を対象とするかを設定します。



[検索]ボタンをクリックします。選択した名称の座標に地図が移動します。

また、検索範囲指定に合わせて地図上に円を描きます。

指定した範囲内に存在する車両のみが車両リストに表示されます。存在しない場合は車両リストには何も表示されません。

尚、検索結果を解除するためには、[解除]ボタンをクリックして下さい。



■ [状態]

地点で絞り込みを行いたい場合、[状態]を選択します。



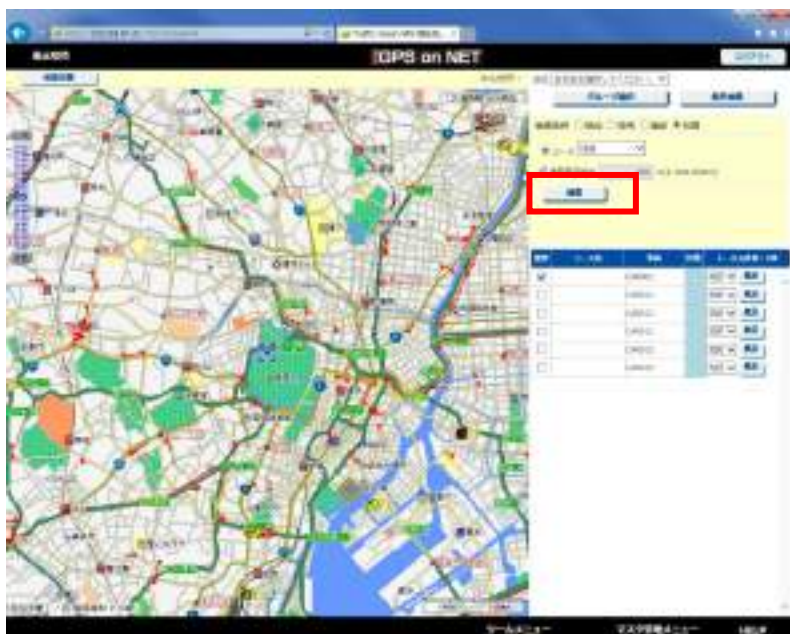
No	名称	内容
1	コード	車両状態の名称を選択します。

➡ [コード]

右の[▼]をクリックすると候補の一覧が表示されるので選択します。



[検索]ボタンをクリックします。車両リストが、選択したコードの車両のみに絞り込まれます。



7.1.9 車両状態色について

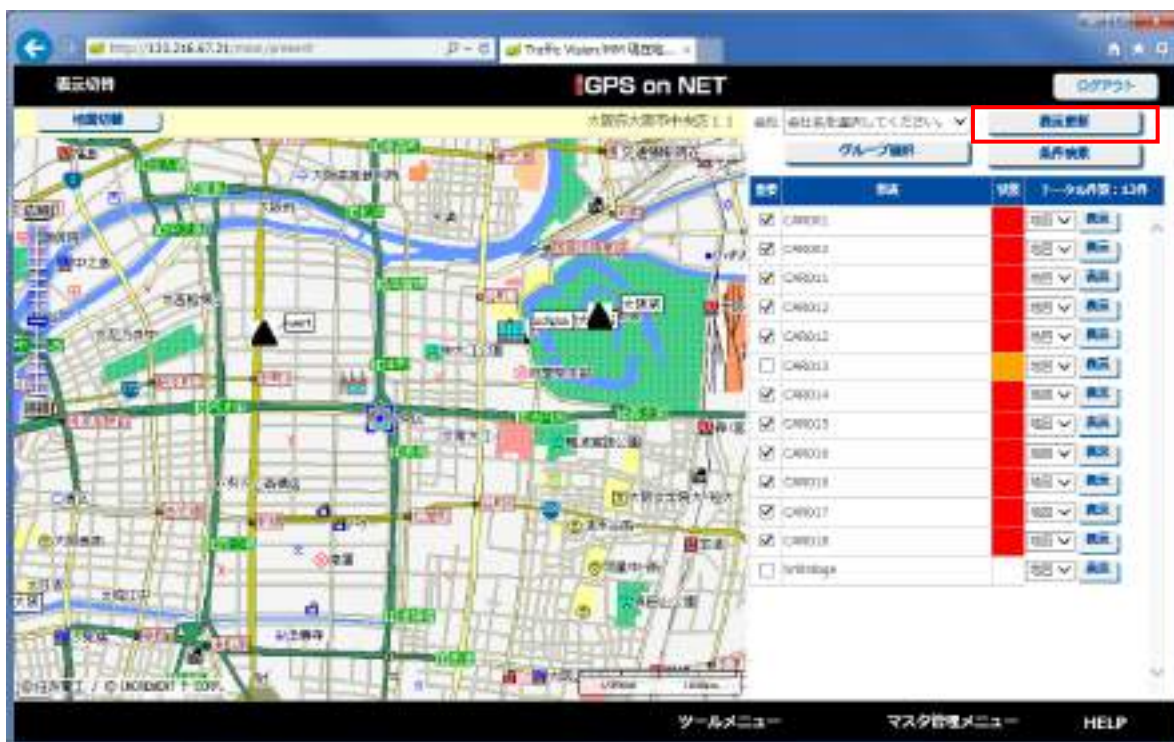
車両リスト画面の状態の背景色は車両状態と同じ色となります。



状態(車両状態)の背景色設定については、「[システム設定](#)」をご参照して下さい。

7.1.10 最新位置情報を取得する方法

[表示更新]ボタンをクリックします。手動で車両の最新の位置情報を取得し表示します。



7.1.11 車両一覧ウィンドウ

1 車両 1 セルとして、車両の状態を一覧で表示します。





[グループ]、[会社]を選択することで、車両の絞り込みが出来ます。

また、車両一覧の合計台数および車両状態ごとの合計を表示します。



無線機が電源 OFF になった時は対象車両のセルの背景が灰色になります。

 車両状態の設定については、[「システム設定」](#)をご参照して下さい。

 車両の表示項目の設定については、[「ユーザ設定」](#)をご参照して下さい。

7.1.12 状態一覧

状態一覧を表示します。



■ マイク設定状態

1～20までのマイク設定状態に対応した車両名を表示します。

■ マイク設定状態未設定

マイク状態が未設定の車両名を表示します。

■ 外部情報線

1～3までの外部情報線状態に対応した車両名を表示します。

 状態の設定については、[「システム設定」](#)をご参照して下さい。

8 運用の設定

本章では、「iGPS on NET」の設定について説明します。

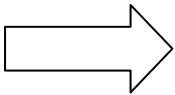
8.1 運用画面

本章では、「iGPS on NET」の運用に関する画面について説明します。

8.1.1 システム設定画面

設定は、ツールメニューの[システム設定]をクリックします。

尚、あるログインユーザがシステム設定（編集）を行った場合、他のログイン中のユーザ画面にその情報が表示されるのは、画面を切り替えたタイミングまたは再度ログインし直したタイミングとなりますのでご注意ください。



■ [マイク設定状態の設定を採用する]を使用する場合



➡ 車両状態設定

現在地情報画面において、車両状態、およびそれに対応する表示色を設定します。



車両状態コンボボックス右側のボタンをクリックすると、色の設定ダイアログが表示され、表示色の設定を行うことができます。



■ [外部情報線の設定を採用する]を使用する場合



現在地情報画面において、外部情報線状態、およびそれに対応する表示色を設定します。



外部情報線状態コンボボックス右側のボタンをクリックすると、色の設定ダイアログが表示され、表示色の設定を行うことができます。



■ 停止判定



No	名称	内容
1	しない	停止判定をしません
2	前回取得位置から移動距離が～m 以下の場合、停止と判定 (1～999)	移動距離による判定を 1～999m の範囲で実施します。 停止と判定された場合、車両が停止アイコンに変化します。
3	今回取得速度が～km/h 以下の場合、停止と判定 (1～99)	速度による判定を 1～99km の範囲で実施します。 停止と判定された場合、車両が停止アイコンに変化します。

[外部情報線の設定を採用する]を使用する場合



No	名称	内容
1	ダブルクリックした地点から、半径が～m の円内に存在する車両がリスト表示する(1～9999)	現在地情報画面において、ダブルクリックした中心からの範囲を設定し、その範囲内の車両重なりを判定します。

各作業完了後、[更新] をクリックします。

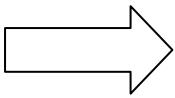
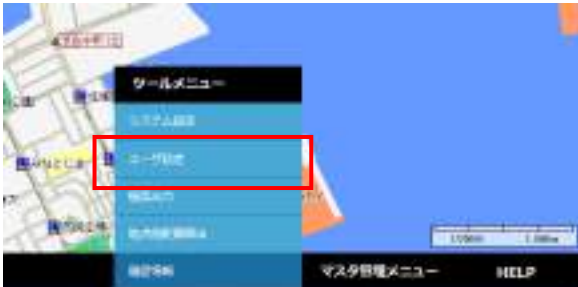


以下のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックして下さい。



8.1.2 ユーザ設定画面

設定は、[ツールメニュー]の[ユーザ設定]をクリックします。



■ 現在地画面

画面初期表示設定

ログイン後の初期表示画面を設定します。

[地図のみ表示] / [地図表示+リスト表示]を選択します。

車両電源 OFF 状態

電源 OFF 車両のアイコンを地図画面上に表示するか否かを設定します。

■ 地点間距離算出

有料道路

優先する / 優先しない / 使用しない を設定します。

フェリー

使用する／使用しない を設定します。

優先比率

時間優先／距離優先 を設定します。

動的旅行時間

VICS 使用する／VICS 使用しない を設定します。

■ 地図関連

地図描画自動更新間隔(秒)

地図描画の自動更新間隔を 10～999 秒の間で設定します。

地図デフォルト縮尺

地図を画面表示した時のデフォルト縮尺を設定します。

1/1000～1/1280 万の設定が出来ます。

地図初期表示位置

地図の初期表示位置を設定します。

VICS 情報

地図画面上に VICS 交通情報を表示するか否かを設定します。

■ ランドマーク

アイコン表示

ランドマークのアイコンの表示／非表示を設定します。

吹き出し表示

ランドマークの吹き出し表示／非表示を設定します。

※アイコンが表示されていない場合、吹き出しは表示されません。

■ 車両吹き出し表示

車両名称表示モード

アイコンに表示している吹き出しの“車両名称”の表示／非表示を設定します。

乗務員表示モード

アイコンに表示している吹き出しの“乗務員名” の表示／非表示を設定します。

速度表示モード

アイコンに表示している吹き出しの“速度”の表示／非表示を設定します。

状態表示モード

アイコンに表示している吹き出しの“状態”の表示／非表示を設定します。

※車両名称、乗務員の名称が長いと、吹き出しが表示されない場合があります。

■ 車両一覧画面設定

[現在情報(車両一覧)]の車両情報の表示内容を設定します。

車両名

“車両名称”の表示／非表示を設定します。

状態

“状態”の表示／非表示を設定します。

速度

“速度”の表示／非表示を設定します。

現在位置

“現在位置”の表示／非表示を設定します。

乗務員

“乗務員名”の表示／非表示を設定します。

方向

“方向”の表示／非表示を設定します。

時刻

“時刻”の表示／非表示を設定します。

9 地点間距離算出機能について

「iGPS on NET」では、地点間の距離及び目安時間を算出することが出来ます。

到着地点の予想時刻を求める際に参考にする事が出来ます。

本章では、地点間の所要時間／距離の算出について説明します。

9.1 距離算出画面について

[ツールメニュー] の [地点間距離算出] より表示します。



■ リセット

距離計算結果、及び地点のクリアを行います。

■ 経路計算対象地点

経路計算を行う地点リストを設定します。[住所]か、[拠点マスタ]・[地点マスタ]から地点を設定することが出来ます。

■ 経路計算条件

所要時間算出時に使用する経路計算条件項目を設定します。

No	項目	設定値	内容
1	有料道路	優先する／優先しない／使用しない	有料道路（高速道路等）を使用するか否かの設定 優先する：優先的に使用する 優先しない：使用してよいが可能な限り使用しない 使用しない：絶対に使用しない
2	フェリー	使用する／使用しない	フェリーを使用するか否かの設定 使用する：使用してよいが可能な限り使用しない 使用しない：絶対に使用しない
3	優先比率	時間優先／距離優先	所要時間／距離のいずれを優先した結果とするかを設定 時間優先：所要時間が短くなるルートを優先する 距離優先：所要距離が短くなるルートを優先する
4	動的旅行時間	VICS 使用する／VICS 使用しない	VICS 交通情報（リアルタイムの交通情報）を利用し考慮するか否かを設定 VICS 使用する：VICS 交通情報を考慮する VICS 使用しない：VICS 交通情報を考慮しない

※「有料道路：使用しない」、「フェリー：使用しない」と設定した場合、本州～四国間の地点間距離計算はエラーとなります。

■ 計算実行

地点間距離算出を実行します。

■ 経路計算結果

経路計算結果を出力（出力は、距離(km：小数点以下3位(m単位)まで出力)と所要時間(分))します。

有料道路を使用した場合はその距離も出力します。

尚、所要時間 1 分未満は切り上げとなります。

9.2 距離算出の求め方について

- ① [出発]地点、[経由 1~3]地点、[到着]地点を設定します。
- ② 計算条件の[経路条件]から、[有料道路]・[フェリー]・[優先比率]を選択します。
- ③ [動的旅行時間]の[VICS 使用する]・[VICS 使用しない]を選択します。[VICS 使用する]を選択すると、計算実行時現在のVICS 交通情報を用いた計算結果を算出することが出来ます。
- ④ [計算実行]をクリックします。下部に計算結果が表示されます



- ☑ フェリーの所要時間および距離は直線距離として概算が計算結果に反映されます。
- ☑ フェリーの航路は直線で表示されます。

9.2.1 距離算出の例

出発地点を住所によるフリー入力、到着地点を[拠点マスタ]、[地点マスタ]から設定し、地点間距離算出を行う方法を紹介합니다。

- 出発地点を入力します。

[住所]ボタンになっていることを確認し、住所を入力します。

例として、“東京都”を入力し、[参照]ボタンをクリックします。[Enter]ボタン押下でも構いません。

[▼]ボタンが表示されるので、クリックします。

入力した“東京都”の下位（市区郡）住所の一覧が表示されます。

以降、『一覧から選択 → [参照]ボタンをクリック → [▼]ボタンをクリック → 一覧から選択』の操作を繰り返すことで、“東京都千代田区飯田橋1丁目1番地1号”のように「号番地」レベルの住所まで指定することが出来ます。

■ 到着地点を入力します。

出発地点と同様、地点を指定します。ここでは、マスタから指定する方法について説明します。

[住所]ボタンをクリックすると[マスタ]ボタンに変わります。これにより、拠点マスタおよび地点マスタのデータを利用することが出来るようになります。



[参照]ボタンをクリックすると、[▼]マークが表示されます。



[▼]マークをクリックすると、拠点マスタおよび地点マスタの一覧が表示されますので、その中から選択します。



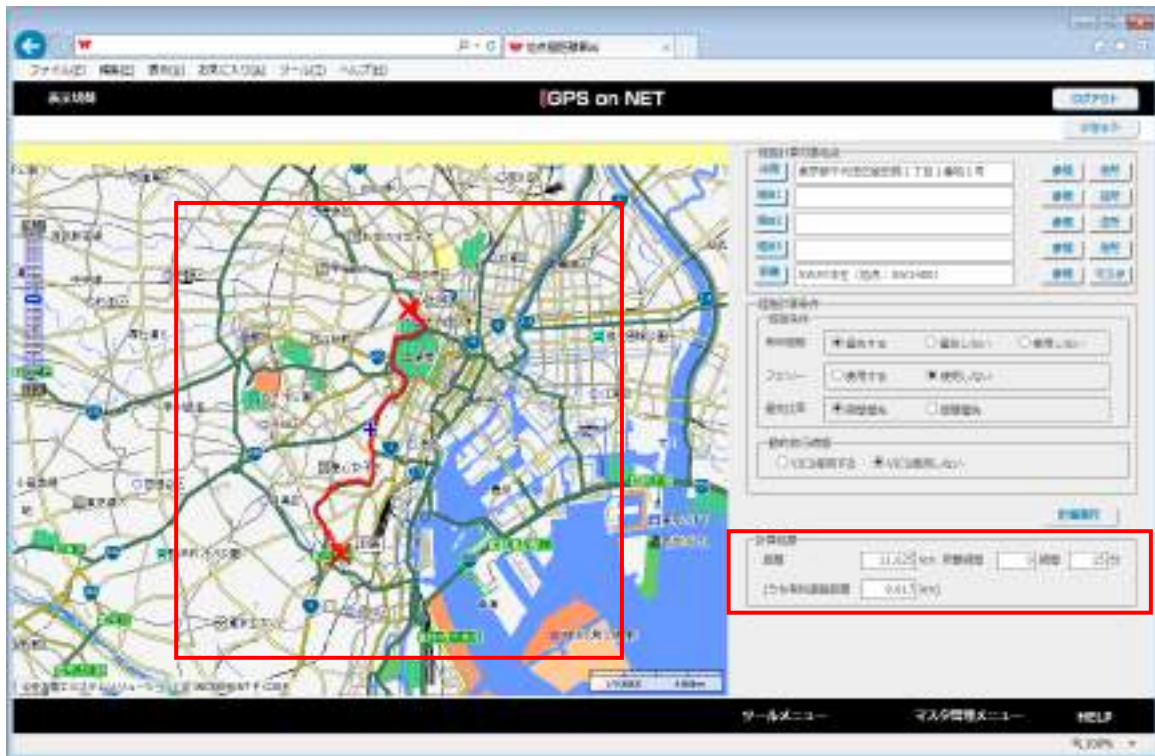
[計算実行]をクリックします。



地図に経路が表示され、経路計算結果が出ます。

結果は、距離がmレベルまで、所要時間が分レベルまで表示されます。

尚、所要時間については、1分未満は切り上げで表示されます。

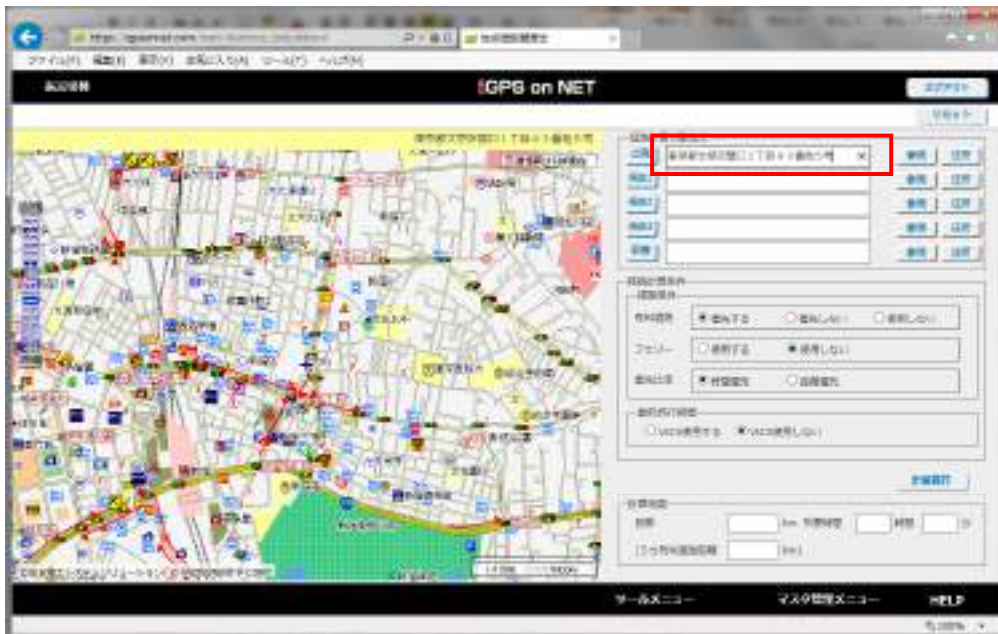


9.3 地点登録の方法について

地点を登録する方法は以下の4種類あります。

■ 地名直接入力

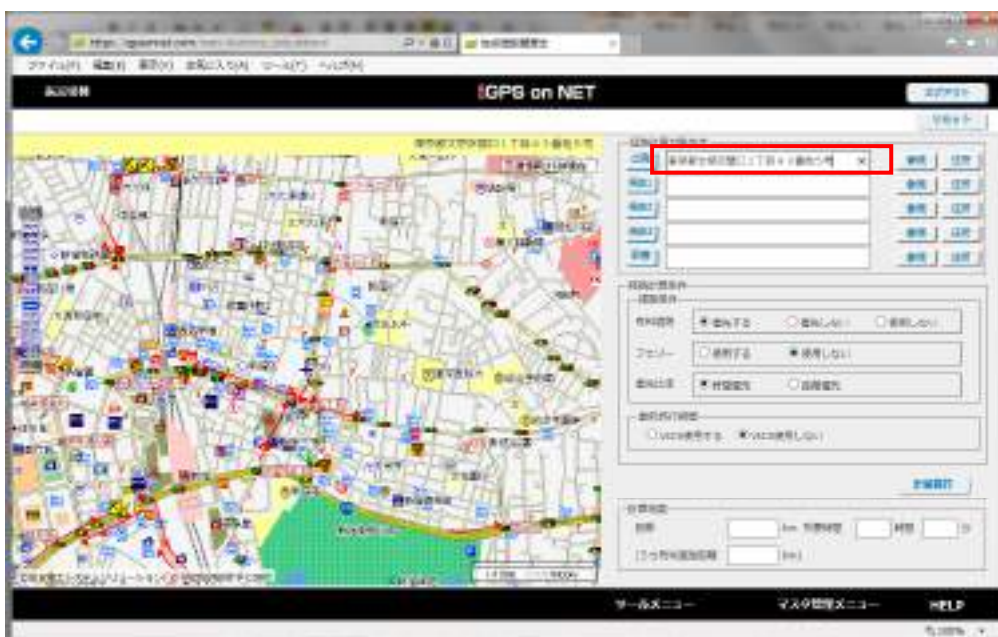
経路計算対象地点に住所を直接入力します。



■ 住所から地図を移動する

入力した地点の順番の名称(出発、経由1、経由2、経由3、到着)まで、カーソルを移動します。

例では出発地点に住所を入力します。



“出発”にカーソルを移動します。メニューが表示されるので、“この地点を地図の中心に”を選択します。



地図が指定した住所の位置に移動します。

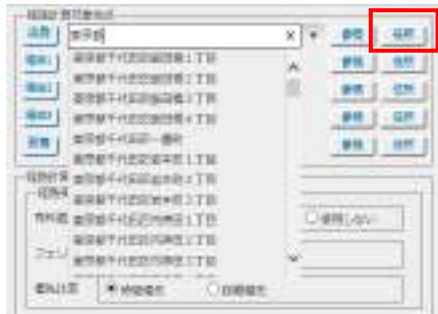


■ 【参照】 ボタンで選択

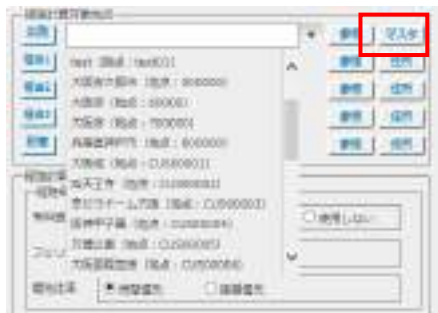
経路計算対象地点の【参照】をクリックして地名/マスタから検索します。

住所地名または、拠点/地点マスタに登録している地点がリスト表示されます。

- ☑ 住所の場合、下位地名がある場合リストに地名が表示されます。



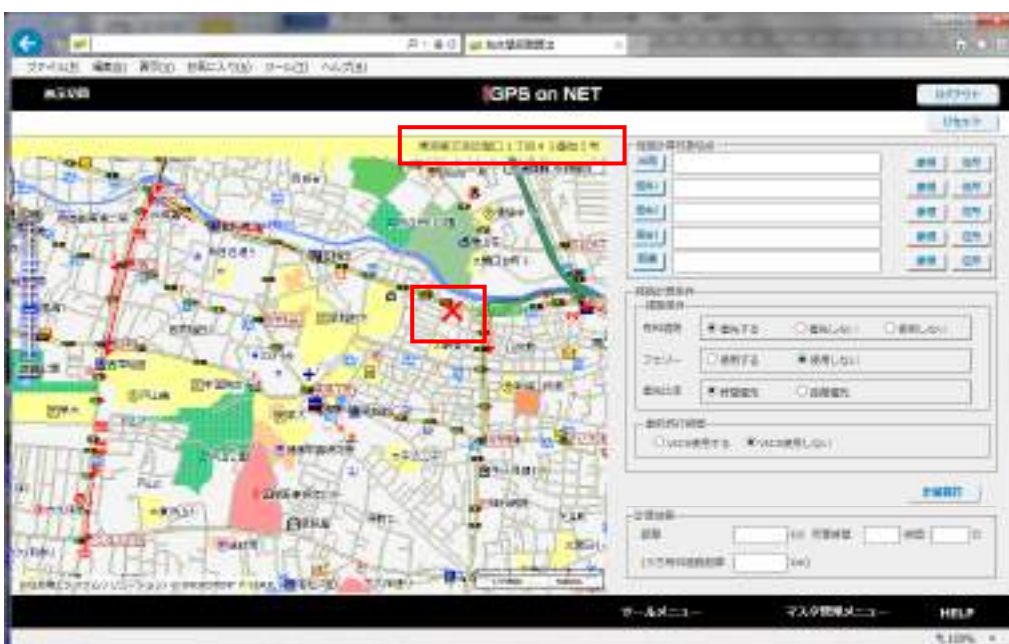
- ☑ マスタの場合、拠点マスタ及び地点マスタの一覧が表示されます。



■ 地図上から選択

地図画面上にてダブルクリックし、表示されたメニューから地点を登録します。

登録したい地点を地図上で**ダブルクリック**すると、ダブルクリックした場所に“X”が表示され、住所が変更されます。

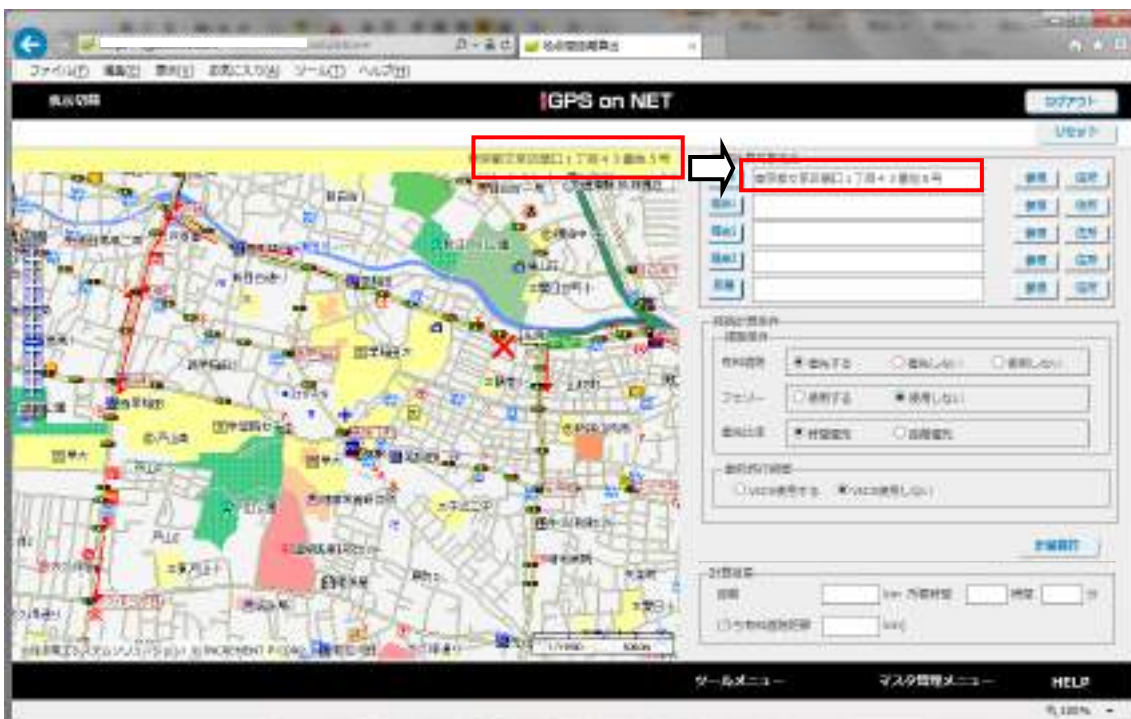


登録したい順番に対し、順番の名称(出発、経由 1、経由 2、経由 3、到着)まで、カーソルを移動します。

例では“出発”にカーソルを移動しています。メニューが表示されるので、“表示住所をこの地点に”を選択します。



[出発]に地点情報が表示されます。



10 履歴表示機能について

動態管理している車両の履歴（車両位置や状態）を確認することができます。

本章では、走行履歴の表示の方法について説明します。

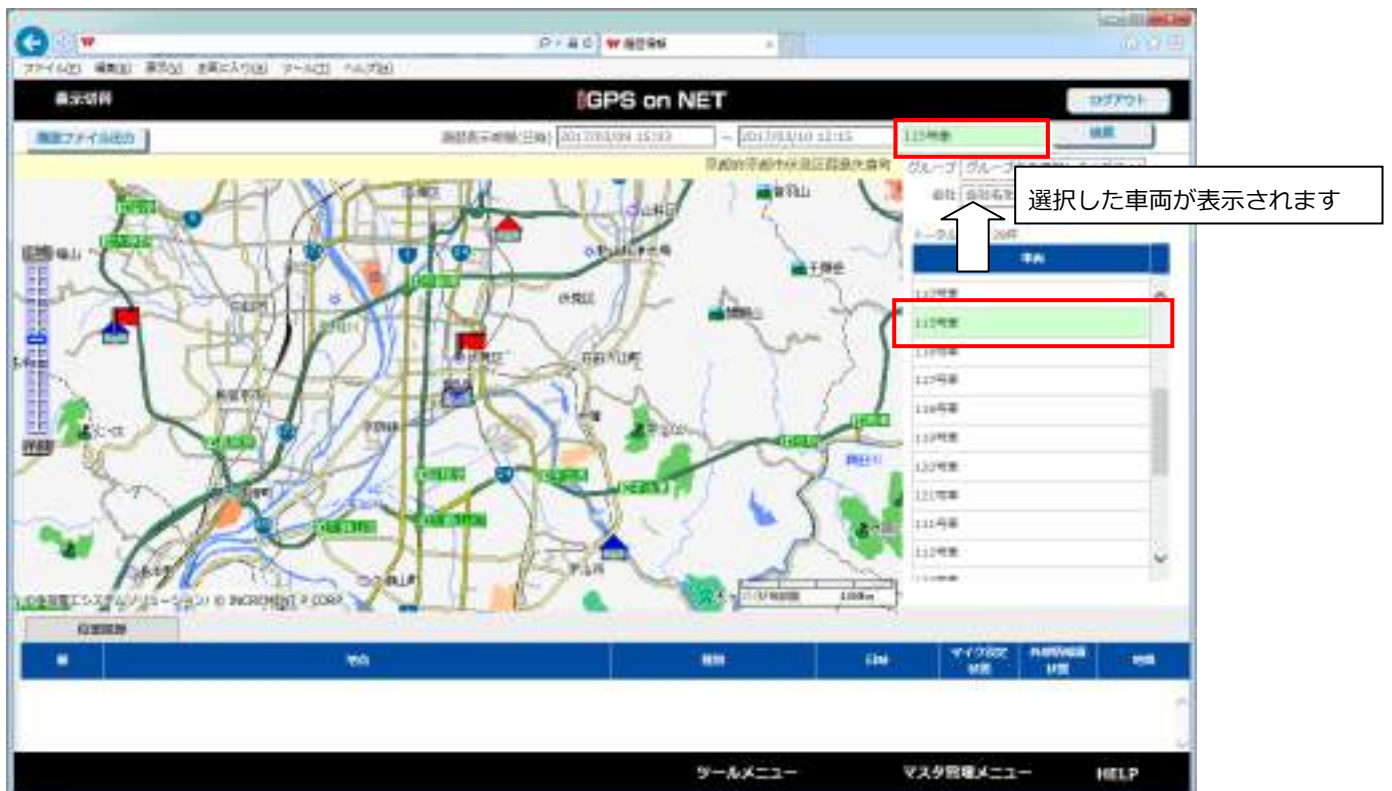
10.1 履歴表示について

指定期間に走行した指定車両の履歴情報（車両の現在位置を蓄積した情報）を履歴リスト上と地図画面上に表示することができます。走行履歴情報は CSV 形式に保存出来ます。

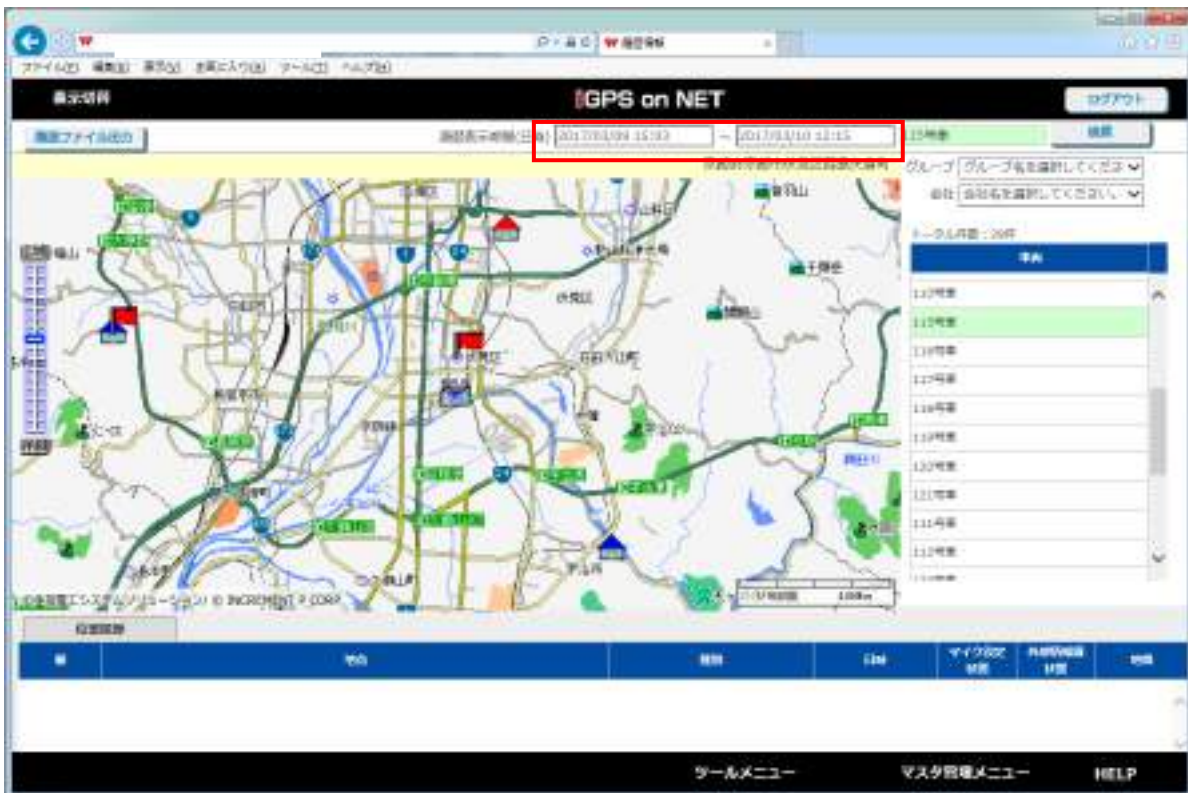
10.1.1 履歴表示画面について

履歴表示画面は、[ツールメニュー] の [履歴表示] より表示します。

履歴表示を行う車両を車両リストから選択します。



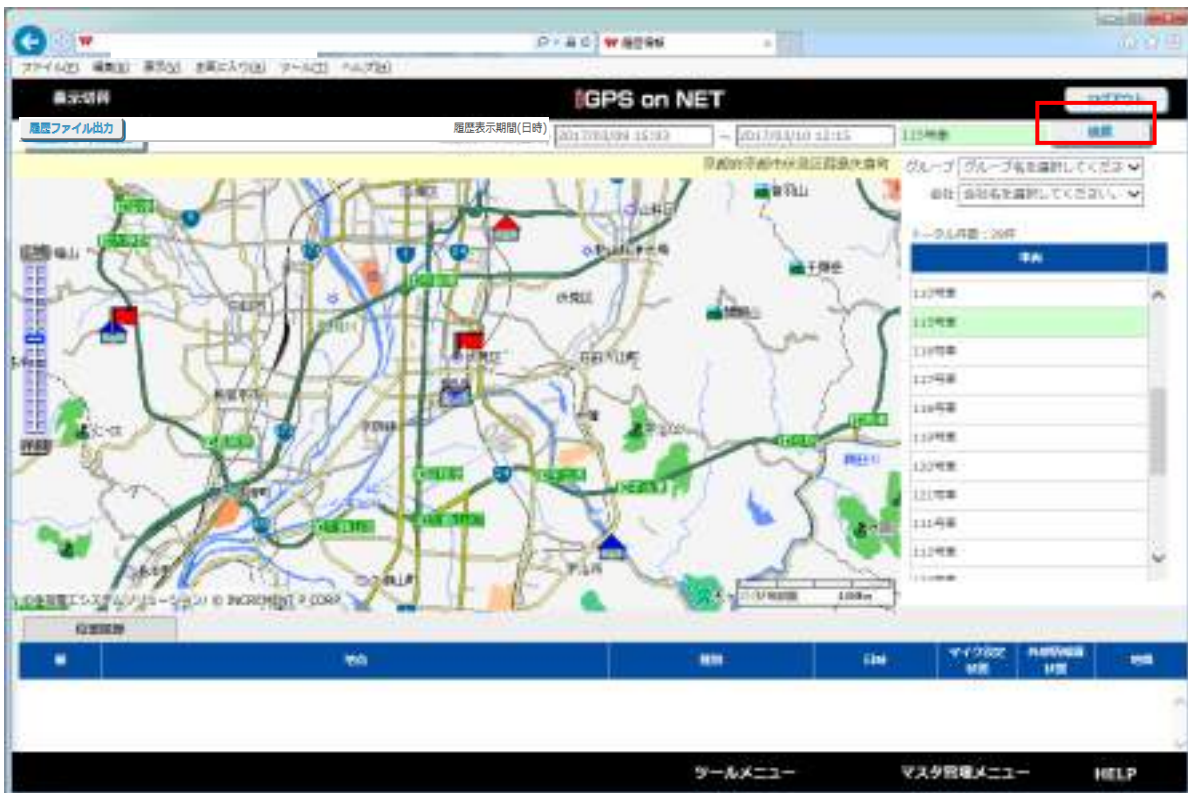
履歴を表示する期間を設定します。



手入力および、カレンダーから設定出来ます。最大 1 週間を設定出来ます。



[検索] をクリックします。



地図上に対象車両のアイコンが表示され、位置履歴情報が下部に一覧で表示されます。



車	ID	経路	日時	タイプ	履歴	状態
1			2017/03/18 20:04			表示
2			2017/03/18 20:05			表示
3			2017/03/18 20:06			表示

車両を CSV 出力する場合は、履歴ファイル出力ボタンをクリックします。

車両を CSV 出力する場合は、[出力対象日](①) [対象車両](②)を選択し、[出力](③)で対象車両の履歴データを出力します。



[出力ボタン]をクリックすると“履歴情報取得中”と表示されます。



しばらくすると、[履歴出力]ダイアログが表示され、出力する件数をお知らせします。



WEBブラウザの保存のダイアログが表示されるので、保存して下さい。

以下は、InternetExplore で[出力ボタン]をクリックした時に表示された時に表示されたダイアログです。



出力名は“VehicleHistory_日付.zip”です。また、zip 展開後のフォルダ内には“車両コード_出力開始日_出力終了日.csv”の形式で履歴情報が格納されます。

11 車両追跡機能について

動態管理している車両の追跡が出来ます。最大4台可能です。

本章では、車両追跡の方法について説明します。

11.1 車両追跡について

11.1.1 車両追跡画面について

車両追跡は、[地図切替]-[車両追跡]より表示します。

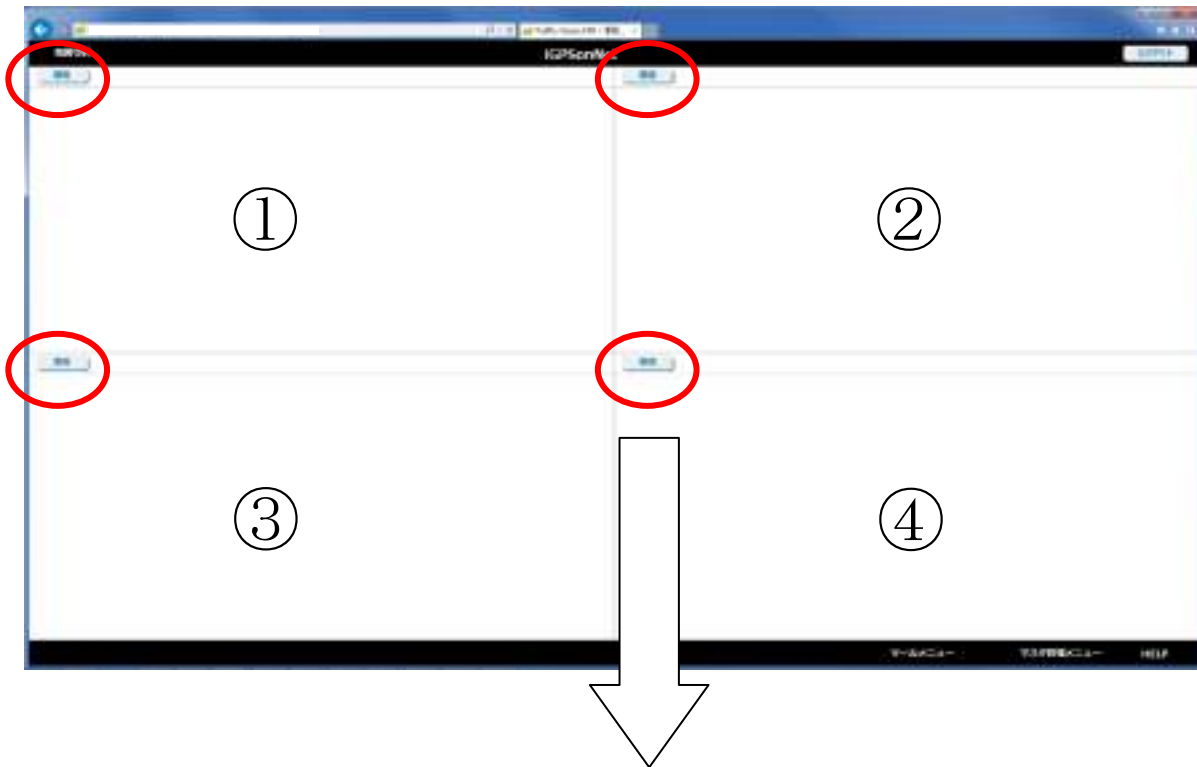
車両を指定し、車両を追跡することが出来ます。車両アイコンが地図の中心に表示され、車両の移動に伴い地図が移動します。



11.1.2 車両追跡の方法

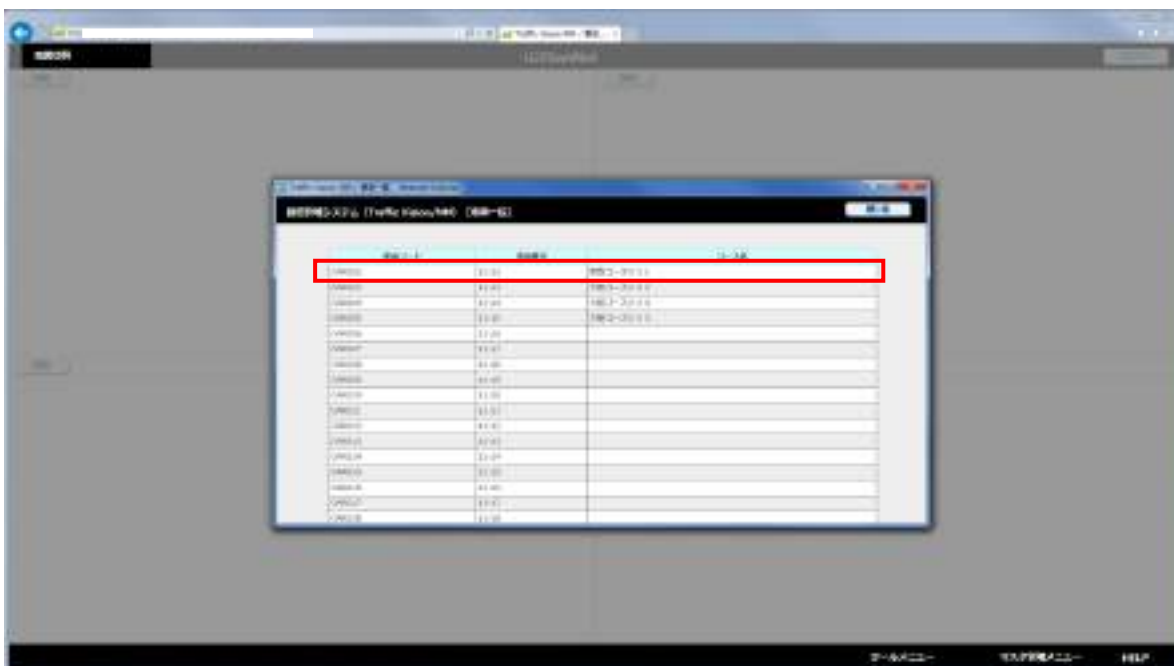
[車両追跡]画面を開いた時は、以下の画面が表示されます。車両が選択されていません。

追跡したい車両を選ぶため、車両ボタンをクリックします。



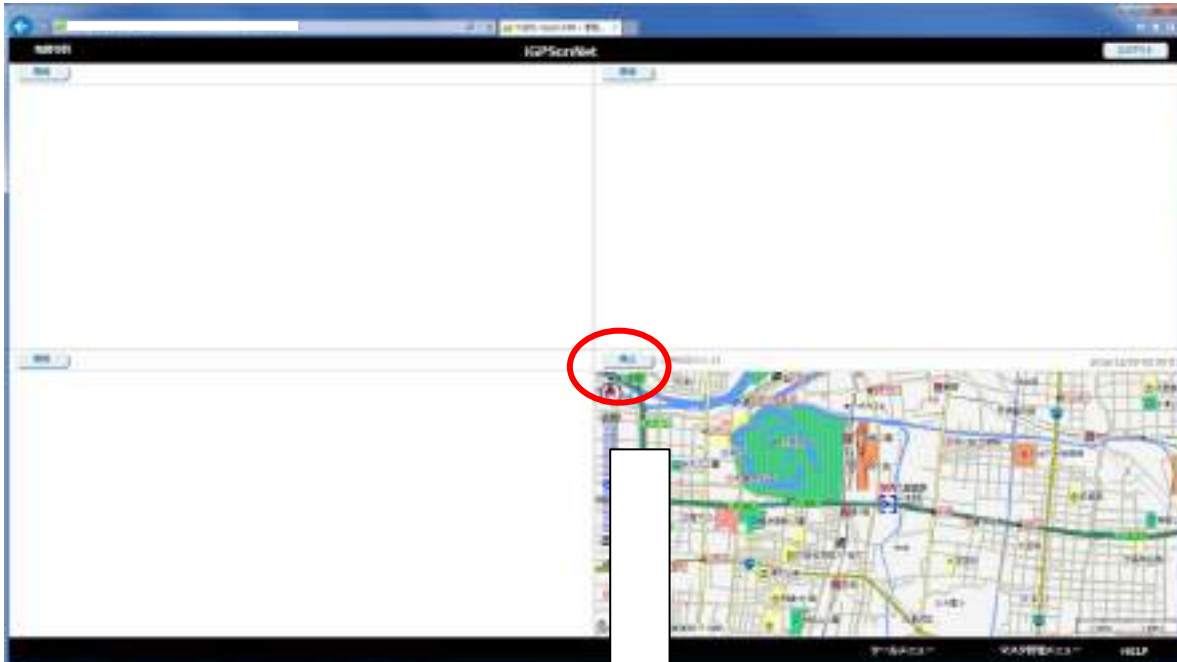
以下の画面が表示されます。

追跡したい車両をダブルクリックすると車両が選択され、[車両追跡]画面に戻ります。

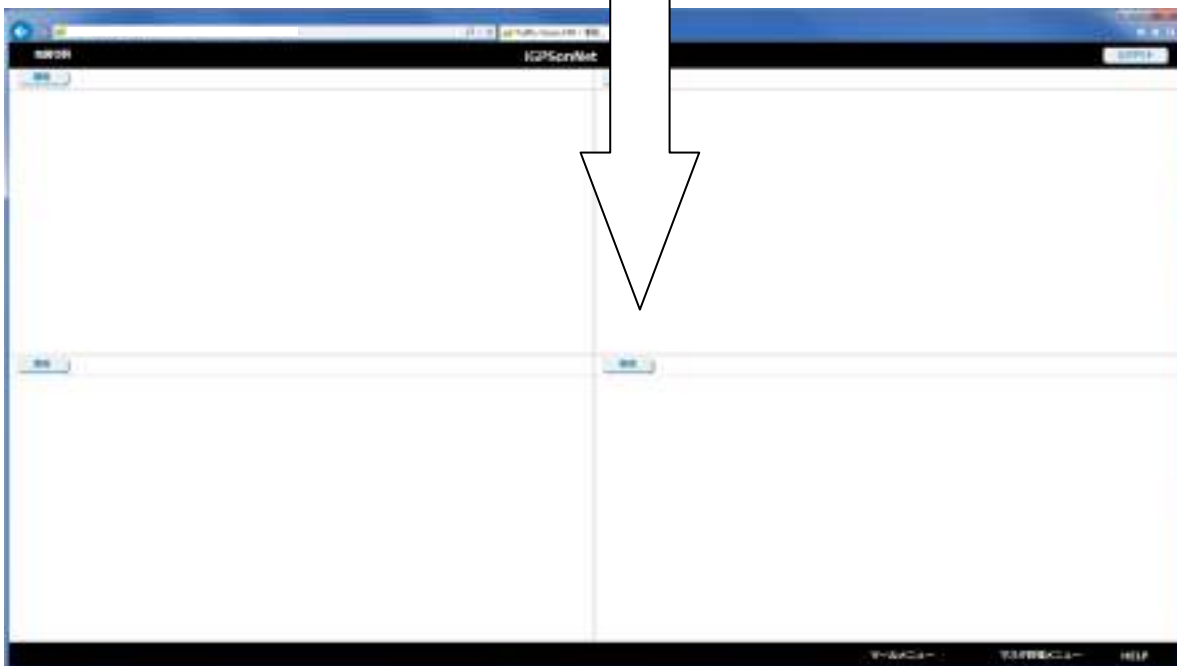


選択した車両と地図が表示されます。定期的に情報が更新され、車両追跡が出来ます。

車両追跡をやめる場合、[停止]ボタンをクリックします。



[停止]ボタンをクリックすると、地図が削除されます。



12 地図上のマークについて

本章では、地図上に表示される記号やマーク、交通規制情報のマークについて説明します。本マークの表示/非表示の設定は出来ません。

①地図記号・マーク（標準）

名称	記号
都道府県庁	
市役所/都内区役所	
町村役場	
警察署	
官公庁/気象台	
裁判所/検察庁	
税務署	
営林署	
測候所	
駐在所/派出所	
消防署	
保健所	
郵便局	
NTT	
自衛隊	
工場	
発電所/変電所	
小/中学校	
高等/ろう/養護学校	

名称	記号
大学	
高专	
短期大学	
病院	
神社	
寺院	
高塔	
記念碑	
煙突	
電波塔	
油井/ガス井	
灯台	
坑口/洞口	
城跡	
史跡/名勝/天然記念物	
噴火口/噴気口	
温泉/鉱泉	
採鉱地	
採石地	

名称	記号
重要港	
地方港	
漁港	
海水浴場	
ゴルフ場	
飛行場	
公園	
公園(墓地/霊園)	
IC/ランプ/JCT	
JCT	
交差点	
信号機	
トンネル	
ホテル	
デパート	
フェリー発着場	
マリナー	
駐車場	
駅:JR	

名称	記号
駅:JR 以外	
駅:地下鉄	
サービスエリア	
パーキングエリア	
山	
レジャーランド	
博物館/美術館	
主要フェリー港	
スキー場	
市場	
動物園	
植物園	
水族館	
運動施設	

名称	記号
キャンプ場	
遊園地	
エッソ	
エネオス	
ジョモ	
コスモ	
モービル	
出光	
シェル	
ギグナス	
ゼネラル	
三井石油	
九州石油	
ガソリンスタンド	

名称	記号
劇場・その他	
一方通行 (※1)	
遊技場	
大使館	
公共施設	
図書館	
その他の店舗	
幼稚園/保育園	
ホームセンター	
集合住宅	
キリスト教会	
料金所	

※1 矢印マークの黒表示部分は、透過色で表示しません。

②地図記号・マーク (コンビニエンスストア関連)

名称	記号
ローソン	
ファミリーマート	
セブンイレブン	
サンクス	
デーリーストア	
ホットスーパー	

名称	記号
サークルK	
am/pm	
スリーエフ	
サンエブリイ	
ミニストップ	
ココストア(COCO)	

名称	記号
コンビニ	
セイコーマート	
コミュニティマート	
セーブオン	

③地図記号・マーク（大手スーパー関連）

名称	記号
イトーヨーカドー	
ダイエー	
西友	
ジャスコ	
サティ	
スーパー	

名称	記号
東急ストア	
マルエツ	
いなげや	
相鉄ローゼン	
生協(COOP)	
Aコープ	

名称	記号
ライフ	
マルショク	
ウエルマート	
主婦の店	

④地図記号・マーク（店舗関連）

名称	記号
ディスカウント	
パンケーキ	
ドラッグストア	
花屋	
本屋	
食料品	
雑貨	

名称	記号
ショッピングセンタ	
コナカ	
AOKI	
青山	
洋品店	
アシックス	
ミズノ	

名称	記号
ビクトリア	
アルペン	
スポーツ洋品店	
大型家具店舗	
大型靴店舗	
大型電気店舗	
ジョーシン	

⑤地図記号・マーク（レストラン関連）

名称	記号
すかいらーく	
デニーズ	
ロイヤルホスト	
フォルクス	
吉野屋	
不二家	
リンガーハット	
ガスト	
スエヒロ	
CASA	
ジョナサン	

名称	記号
あさくま	
ビッグボーイ	
京樽	
藍屋	
夢庵	
王将	
さと	
ココス(COCO'S)	
びっくりドンキー	
レッドロブスター	
レストラン	

名称	記号
喫茶店	
和食	
洋食	
中華	
ファミール	
サンデーザン	
フレンドリー	
安楽亭	
とんでん	
バーミヤン	

⑥地図記号・マーク（ファーストフード関連）

名称	記号
マクドナルド	
モスバーガー	
ケンタッキー	
ミスタードーナツ	

名称	記号
ロッテリア	
ドムドム	
サーティーワン	
ファーストキッチン	

名称	記号
森永ラブ	
ファーストフード	
サブウェイ	
ハーゲンダッツ	

⑦地図記号・マーク（ビジネス関連）

名称	記号
銀行	
ガス会社	
電力会社	
機械会社	
電気機器会社	
食品会社	
倉庫	
繊維会社	
建設会社	

名称	記号
その他の会社	
ヤマト運輸	
佐川急便	
西濃運輸	
サカイ	
日通	
福山通運	
運送会社	
保険会社	

名称	記号
金融会社	
証券会社	
JA	
りそな銀行	
みずほ銀行	
三井住友銀行	
三菱東京 UFJ 銀行	

⑧地図記号・マーク（自動車関連）

名称	記号
トヨタ	
日産	
ホンダ	
三菱	
マツダ	
いすゞ自動車	
スバル	

名称	記号
ダイハツ	
スズキ	
ヤマセ	
ベンツ	
BMW	
VW/AUDI	
VOLVO	

名称	記号
その他自動車販売	
オートバックス	
イエローハット	
オートテック	
カーショップ	
レンタカー	
教習所	

⑨交通規制情報マーク

名称	記号	名称	記号
オンランプ規制／オフランプ規制		進入禁止	
チェーン規制		速度規制	
故障車		対面通行	
工事		片側通行／片側交互通行	
災害等		大型通行止め	
作業		通行止め	
事故		凍結	
車線規制			

13 CSV ファイルのフォーマット

13.1 CSVファイルの共通フォーマット

本章では、各種データ（CSV ファイル）のデータ共通フォーマットについて説明します。

データの単位、区切り

- ▶ 1行に1件のデータを格納
- ▶ 改行コードは、「CR」「LF」
- ▶ 各データの区切りは、「,」（カンマ）

データ順

- ▶ フォーマットの「No.」は、左から数えた順番

データ型

- ▶ 数値型の場合、数値をそのまま格納（例：123,）
- ▶ 文字数は、そのデータの最大文字数を表現（半角文字での数値、全角文字の場合は半分）、或いは最大桁数
- ▶ 最大文字数（桁数）より小さい場合は、左詰。（スペースや0等はいれない）
- ▶ 固定長のデータは、そのデータ長分セット
- ▶ 固定長と明記していないものは、指定文字数以下の可変長、但しスペース埋め（数値型の場合は0）し固定長も可能
- ▶ 日付は、8桁固定（「YYYYMMDD」）とする
- ▶ 時間は、4桁固定（「HHMM」）とする

データの省略

- ▶ 数字、あるいは文字列を書き込まずに、「,」（区切り記号）のみを書き込んでいる状態

例) 次のデータでは、3番目の項目は省略

123,ABC,,456DEF

- ▶ 「必須」欄に○印があるものについては、省略不可
省略されている場合、データ読み込みエラーとなる
- ▶ 「備考欄」にデフォルト値が記入されている場合、省略可能
省略した場合、備考欄のデフォルト値を設定

禁止文字

- ▶ 「'」 (アポストロフィー)
- ▶ 「,」 (カンマ)
- ▶ 「CR」 または、「LF」 の改行コード (改行部分を除く)

13.2 車両マスタファイルフォーマット

No	項目名	形式	文字数	必須	備考
1	車両コード	半角英数字、「+」「-」記号	15	○	一意のコード（同じコードの重複は出来ません）
2	車両名称	文字列	64	○	任意の名称（画面上に表示されます）
3	車両番号	文字列	20		ナンバープレートの情報など
4	（内部管理情報）	半角数字	2	○	半角数字 0 固定
5	（内部管理情報）	半角数字	2		設定不可（文字設定しない）
6	（内部管理情報）	半角文字数字	5.1	○	半角数字 0 固定
7	（内部管理情報）	半角文字数字	5.1	○	半角数字 0 固定
8	所属会社コード	文字列	15		会社マスタの会社コード
9	端末コード	文字列	15	○	端末マスタの個別番号
10	（内部管理情報）	文字列	15		設定不可（文字設定しない）
11	（内部管理情報）	文字列	1		設定不可（文字設定しない）

【サンプル】

CAR00001,車両 0 0 1,00001000000000000005,0,,0,0,CAR-00001,TRN02943,,

13.3 拠点マスタファイルフォーマット

No	項目名	形式	文字数	必須	備考
1	拠点コード	半角英数字、「+」「-」記号	15	○	一意のコード（同じコードの重複は出来ません）
2	拠点名称	文字列	128	○	任意の名称（画面上に表示されます）
3	（内部管理情報）	文字列	10	○	設定不可（文字設定しない）
4	拠点住所	文字列	128	○	
5	座標（北緯）	半角数字	2.6	△	緯度 日本測地系、度表記[dd.ssssss] （住所→座標変換する場合は設定不要）
6	座標（東経）	半角数字	3.6	△	経度 日本測地系、度表記[ddd.ssssss] （住所→座標変換する場合は設定不要）
7	（内部管理情報）	半角文字数字	16		設定不可（文字設定しない）
8	電話番号	半角文字数字	16		
9	（内部管理情報）	半角文字数字	16		設定不可（文字設定しない）
10	（内部管理情報）	文字列	64		設定不可（文字設定しない）
15	種別	半角数字	1		0：配送センター、1：工場、2：客先、未設定：指定なし
16	（内部管理情報）	半角数字	1		設定不可（文字設定しない）
17	（内部管理情報）	半角数字	1		設定不可（文字設定しない）
18	（内部管理情報）	半角数字	6		設定不可（文字設定しない）
19	（内部管理情報）	半角数字	1		設定不可（文字設定しない）
20	（内部管理情報）	半角数字	2.6		設定不可（文字設定しない）
21	（内部管理情報）	半角数字	3.6		設定不可（文字設定しない）

(※) 経度・緯度座標が入力されていれば、住所に関係なくその値を使用します。経度・緯度座標が片方でも入力が無い場合は、

住所から座標変換をします。

【サンプル】

C00001,拠点マスタ001,,京都府京都市上京区京都御苑,35.020547,135.767103,,090-00001-999999,,,,,,,,

13.4 地点マスタファイルフォーマット

No	項目名	形式	文字数	必須	備考
1	地点コード	半角カナ英数字、「+」「-」記号	15	○	一意のコード（同じコードの重複は出来ません）
2	地点名称	文字列	128	○	任意の名称（画面上に表示されます）
3	地点略称	文字列	10		
4	地点住所	文字列	128	○	
5	座標（北緯）	半角数字	2.6	△	緯度 日本測地系、度表記[dd.ssssss] (住所→座標変換する場合は設定不要)
6	座標（東経）	半角数字	3.6	△	経度 日本測地系、度表記[ddd.ssssss] (住所→座標変換する場合は設定不要)
7	(内部管理情報)	半角文字数字	16		設定不可（文字設定しない）
8	電話番号	半角文字数字	16		
9	(内部管理情報)	半角文字数字	16		設定不可（文字設定しない）
10	(内部管理情報)	文字列	128		設定不可（文字設定しない）
11	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可（文字設定しない）
12	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可（文字設定しない）
13	(内部管理情報)	半角数字	1		設定不可（文字設定しない）
14	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可（文字設定しない）
15	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可（文字設定しない）
16	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可（文字設定しない）
17	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可（文字設定しない）
18	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可（文字設定しない）
19	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可（文字設定しない）
20	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可（文字設定しない）
21	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可（文字設定しない）
22	(内部管理情報)	半角数字	2		設定不可（文字設定しない）

23	(内部管理情報)	半角数字	1		設定不可 (文字設定しない)
24	(内部管理情報)	半角数字	3		設定不可 (文字設定しない)
25	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可 (文字設定しない)
26	(内部管理情報)	半角数字	4		設定不可 (文字設定しない)
27	(内部管理情報)	文字列	3		設定不可 (文字設定しない)
28	(内部管理情報)	文字列	64		設定不可 (文字設定しない)
29	種別	文字列	2		0 : 配送先、1 : 集荷先、未設定 : 指定なし
30	(内部管理情報)	半角数字	1		設定不可 (文字設定しない)
31	(内部管理情報)	半角数字	1		設定不可 (文字設定しない)
32	(内部管理情報)	半角数字	1		設定不可 (文字設定しない)
33	(内部管理情報)	半角数字	6		設定不可 (文字設定しない)
34	(内部管理情報)	半角数字	1		設定不可 (文字設定しない)
35	(内部管理情報)	半角数字	1		設定不可 (文字設定しない)
36	(内部管理情報)	半角数字	1		設定不可 (文字設定しない)

(※) 経度・緯度座標が入力されていれば、住所に関係なくその値を使用します。経度・緯度座標が片方でも入力が無い場合は、

住所から座標変換をします。

【サンプル】

C00001,地点 0 1 ,,京都府京都市上京区京都御苑,35.020547,135.767103,,090-00001-999999,,,,,,,,,,,,,1,,,,,,,,

13.5 グループマスタファイルフォーマット

No	項目名	形式	文字数	必須	備考
1	グループコード	半角英数字、「+」「-」記号	15	○	一意のコード（同じコードの重複は出来ません）
2	グループ名称	文字列	64	○	任意の名称（画面上に表示されます）

【サンプル】

GRP001,グループ001

13.6 会社マスタファイルフォーマット

No	項目名	形式	文字数	必須	備考
1	会社コード	半角英数字、「+」「-」記号	15	○	一意のコード（同じコードの重複は出来ません）
2	会社名称	文字列	128	○	任意の名称（画面上に表示されます）
3	（内部管理情報）	文字列	10		設定不可（文字設定しない）
4	会社住所	文字列	128		
6	（内部管理情報）	文字列	16		設定不可（文字設定しない）
7	電話番号	文字列	16		
8	（内部管理情報）	文字列	16		設定不可（文字設定しない）
9	（内部管理情報）	文字列	64		設定不可（文字設定しない）

【サンプル】

OFF001,会社 0 0 1 ,,京都府京都市上京区京都御苑,,090-00001-999999,,

13.7 乗務員マスタファイルフォーマット

No	項目名	形式	文字数	必須	備考
1	乗務員コード	半角英数字、「+」「-」記号	15	○	一意のコード（同じコードの重複は出来ません）
2	乗務員名称	文字列	32	○	任意の名称（画面上に表示されます）
3	（内部管理情報）	文字列	64		設定不可（文字設定しない）
4	端末コード	文字列	15	○	乗務員が携帯する端末の個別番号
5	会社コード	文字列	16		会社マスタの会社コード
6	電話番号	文字列	16		

【サンプル】

MAN001,乗務員 0 0 1 ,,TRN02943,MAB-001,090-00001-99999

14 スマートフォン版の操作

14.1 「iGPS on NET」スマートフォン版へのアクセス

1. <https://igpsonnet.com/sp> にアクセスして下さい。以下の画面が表示されます。



お客様番号、ログイン ID、パスワードを入力して、[ログイン]をクリックします。

※ログインすると、“iGPS on NET 利用規約”に同意したことになります。

2. メインウィンドウ（車両一覧）が表示されます。



14.2 「iGPS on NET」スマートフォン版の終了

1. 「iGPS on NET」のメインメニューの [ログアウト] をクリックします。



14.3 現在情報画面について

スマートフォンでは、ログイン画面、車両リスト選択画面および、地図画面があります。

14.3.1 車両リスト選択画面

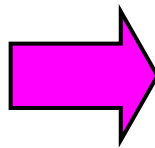
ログイン後、車両一覧が表示されます。



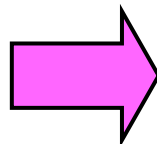
14.3.2 地図画面表示

車両リストの[選択]をタップすることで、対象車両の現在位置が地図上に表示されます。

また、地図はスワイプによる移動が可能です。



車両一覧に戻る場合は、[車両一覧]をタップします。



- ☑ ピンチイン/ピンチアウトによる地図の拡大縮小は無効です。左のスクロールバーをご使用下さい。
- ☑ PC版の [ユーザ設定画面] で“VICS 情報表示”にチェックを入れていた場合、スマートフォン版の地図にも VICS 情報が表示されます。